

2019年度 事業報告書・決算書

自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

公益財団法人 横浜市国際交流協会

目 次

1	2019 年度事業報告	……………	1ページ
2	2019 年度計算書類	……………	42ページ
3	協会概要	……………	92ページ
4	組織図	……………	93ページ
5	役員・評議員名簿	……………	94ページ

公益財団法人 横浜市国際交流協会
2019 年度事業報告

自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日

全世界で猛威を振るう新型コロナウイルスは多くの犠牲者を出すともに、我々の社会生活や経済活動に深刻な打撃を与えています。

当協会は、政府のイベント等自粛要請、緊急事態宣言の発出を受け、横浜市の方針のもと 2 月末から日本語教室や外国語講座などは中止としつつ、多言語による相談業務等は電話やメールを中心に維持し新型コロナウイルスに関わる相談に対応しています。また、職員・スタッフの安全・健康を保つため在宅勤務の措置を講じ出勤者の削減にも努めています。

さて、2019 年度は 4 月の「出入国管理・難民認定法」改正という変化に対応し、地域における多文化共生やグローバル人材の育成など以下の事業を行いました。

1 多文化共生のまちづくりを支援する事業

(1) 外国人の自立を支援する事業

従来の多言語による情報発信、通訳派遣及び日本語学習の支援に加え、8 月に YOKE 情報・相談コーナーの機能を拡充し、11 言語で外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う「横浜市多文化共生総合相談センター」を開設しました。これは出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく法務省の「外国人受入環境整備交付金」を活用したものです。

また、今後市内外国人の増加に伴い、生活や就労に関わる日本語学習の環境整備の必要性が見込まれなから、文化庁の「2019 年度地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業（プログラム A）」の補助金を活用し、企業含め横浜市域の日本語教育の実態やニーズの調査を行いました。それに基づき次年度以降の事業実施に向け、地域の日本語教育推進のためのアクションプランを策定しました。

さらに、地域の外国人支援の拠点である中区や南区の国際交流ラウンジのプロポーザルに応募し、2020 年度以降引き続き運営を受託することになりました。また、鶴見区のラウンジも次年度は運営を受託することになりました。

(2) グローバル人材育成を支援する事業

横浜国際協力センターの国際機関の協力を得て、小学生対象のグローバル学習プログラムによる学びの場と学習成果を発表する機会を提供しました。市民対象の地球市民講座、大学生のインターンシップ受け入れ、外国語学習を通しての国際理解促進などの人材育成事業、及び「よこはま国際フォーラム 2020」などの市民活動促進事業を実施しました。

2 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取り組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターの管理運営を行いました。また、横浜市国際学生会館では、留学生への宿舎提供・市民の国際理解につながる各種事業を実施したほか、会館設備の更新や台風被害への対応をしました。

YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

2019年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支計算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
多文化共生のまちづくりを支援する事業	231,752,686	0	0	231,752,686	203,582,499	28,170,187
①在在外国人の自立支援事業	208,361,698	0	0	208,361,698	179,180,941	29,180,757
外国人への総合的な情報提供・相談を行う拠点施設の整備・運営事業	25,493,947			25,493,947	0	25,493,947
ラウンジ連携事業	7,381,435			7,381,435	18,842,731	△ 11,461,296
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	8,871,734			8,871,734	0	8,871,734
日本語学習コーディネート事業	13,458,594			13,458,594	17,412,041	△ 3,953,447
多言語情報発信事業	14,271,736			14,271,736	13,658,979	612,757
多言語サポーター派遣・紹介事業	27,661,596			27,661,596	26,288,298	1,373,298
外国につながる子ども・若者支援事業	2,123,911			2,123,911	2,377,464	△ 253,553
国際交流情報提供事業	11,696,864			11,696,864	10,377,043	1,319,821
外国人災害時対応事業	2,619,004			2,619,004	2,351,197	267,807
介護分野の外国人留学生等の生活相談事業	1,994,774			1,994,774	18,000	1,976,774
外国人の活躍促進等支援事業	7,206,573			7,206,573	0	7,206,573
なか国際交流ラウンジ運営事業	16,260,883			16,260,883	17,125,237	△ 864,354
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	36,730,440			36,730,440	39,485,329	△ 2,754,889
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	25,919,659			25,919,659	24,229,472	1,690,187
在住外国人ボランティア育成事業	0			0	2,358,547	△ 2,358,547
共通経費支出	6,670,548			6,670,548	4,656,603	2,013,945
②グローバル人材育成を支援する事業	23,390,988	0	0	23,390,988	24,401,558	△ 1,010,570
地球市民プログラム事業	14,566,309			14,566,309	13,813,706	752,603
国際協力・交流プラットフォーム事業	8,377,095			8,377,095	7,730,882	646,213
外国人留学生と市内企業の交流会事業	0			0	2,269,690	△ 2,269,690
共通経費支出	447,584			447,584	587,280	△ 139,696
国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業	0	132,319,740	94,874,994	227,194,734	306,798,213	△ 79,603,479
国際協力センター運営事業		132,319,740		132,319,740	212,413,351	△ 80,093,611
横浜市国際学生会館運営事業(注)			94,874,994	94,874,994	94,384,862	490,132
共通経費支出				0	0	0
事務局運営	119,390,154	0	0	119,390,154	87,674,537	31,715,617
事務局運営・管理人件費	119,390,154			119,390,154	87,674,537	31,715,617
特定資産取得支出	6,443,200			6,443,200	6,275,800	167,400
固定資産取得支出	2,741,503			2,741,503	0	2,741,503
財務活動支出	0			0	0	0
他会計への繰入金支出	0	0	375,700	*(375,700)	*(310,653)	*(65,047)
総計	360,327,543	132,319,740	95,250,694	587,522,277	604,331,049	△ 16,808,772

注1:指定管理者業務

財 団 運 営 事 項

1 理事会について

第 1 回	開催日	2019年6月6日(水)
	場所	横浜国際協力センター 会議室
第 2 回	決議事項	第1号議案 平成30年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第2号議案 平成30年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第3号議案 2019年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第4号議案 2019年度第1回評議員会開催に係る日時及び目的について
	職務執行状況の報告事項	(1) 理事長の活動報告 シニアコーディネーターの研修について (2) 常務理事の職務執行状況の報告 多文化共生総合相談ワンストップセンター(仮称)の設置・運営について (3) 業務執行理事の職務執行状況の報告 神奈川県への変更認定の結果について
第 3 回	開催日	2019年12月27日(金)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 2019年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について (2) 公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の一部改正について (3) 公益財団法人横浜市国際交流協会嘱託員就業規程の一部改正について
第 3 回	開催日	2020年3月27日(金)
	決議の方法	決議の省略 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
	決議事項	(1) 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について (2) 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について (3) 公益財団法人横浜市国際交流協会職員就業規程の一部改正について (4) 公益財団法人横浜市国際交流協会嘱託員就業規程の一部改正について (5) 公益財団法人横浜市国際交流協会2020年度第1回評議員会の決議方法および目的について
第 3 回	職務執行状況の報告事項	(1) 理事長の活動報告 外国人の人権等について各種研修・講演会で講演について (2) 常務理事の職務執行状況の報告 なか国際交流ラウンジ、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ、鶴見国際交流ラウンジの運営受託について (3) 業務執行理事の職務執行状況の報告 神奈川県への変更届の提出について

2 評議員会について

第 1 回	開催日	2019年6月24日(月)
	場所	横浜国際協力センター 会議室
	決議事項	第1号議案 平成30年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第2号議案 平成30年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について
	報告事項	第1回理事会の職務執行状況の報告事項と同じ

3 監査の実施について

実施日	2019年5月31日(金)
場所	猪鼻会計事務所
監事	猪鼻久義
内容	平成30年度事業報告および決算報告

実施日	2019年6月3日(月)
場所	株式会社テレビ神奈川事務室
監事	梅田邦男
内容	平成30年度事業報告および決算報告

4 公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

(1) 定期提出書類作成・提出

- ア 平成30年度事業報告等の提出：2019年6月28日(金)
- イ 2020年度事業計画書等の提出：2020年3月31日(火)

(2) 変更届出書の提出

- ア 事業内容の変更届

日時：2020年2月4日(火)

内容：横浜市より新たに「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」「外国人の活躍促進等支援事業」「介護分野の外国人留学生等の生活相談事業」を受託したため、事業内容の変更届を提出しました。

I 多文化共生のまちづくりを支援する事業

1 在住外国人の自立支援事業

(1) 外国人への総合的な情報提供・相談を行う拠点施設の整備・運営事業（横浜市受託事業 決算額：25,493,947円）

出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金（法務省）」を活用し、YOKE情報・相談コーナーの機能拡充により、外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点施設を開設し、運営を行いました。

ア 拠点整備

- (ア) 個別相談スペース等の設置
- (イ) 相談カウンターなど什器の設置
- (ウ) 多言語化に対応する翻訳機（タブレット）等備品の導入等

イ 拠点の運営（多言語による相談対応・情報提供）

- (ア) 開設日：8月1日（開設まではYOKE情報・相談コーナーとして運営）
- (イ) 対応内容：

対応時間	月～金曜日 10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日 10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	11言語対応（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語）
相談件数	6,943件（内外国人6,172件） 相談者数4,946人 （2019年度実績6,802件（内外国人5,982件） 相談者数5,000人） ※翻訳機等による対応件数16件

(ウ) 専門相談：

種 類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワーク かながわ）	毎月第2、4土曜日	24件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	17件
日本司法支援センター神奈川地方事務所（法テラス神奈川）への通訳派遣	通年	33件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月20日	8件

- (エ) 戸籍・住民票謄抄本翻訳：100件
- (オ) 国際交流ラウンジへの相談対応における支援
- (カ) 翻訳機等（タブレット）の貸与による国際交流ラウンジへの多言語対応支援（11言語以上）
- (キ) 他機関との連携：関係機関協議会等の実施及び参加 15回
- (ク) 周知・広報：

種 類	実施時期
広報物作成・配布（リーフレット、簡易版チラシ、ポスター、カード、各 専門相談チラシ、行政向け案内）	通年
LINE公式アカウントの開設（登録者88人）	9月3日開設
横浜市多文化共生総合相談センターウェブサイトの運営	通年
新型コロナウイルス感染症特設サイトの制作・運営	3月12日開設

(2) ラウンジ連携事業（決算額：7,381,435円）

横浜市国際交流ラウンジ協議会事務局として、横浜市内国際交流ラウンジ間のネットワーク化を図りました。

ア 横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催（1回）

実施日：2020年1月22日（水）

参加者数：28人

イ 横浜市国際交流ラウンジ協議会窓口分科会の開催（4回）

実施日：6月、9月、12月、3月の第2水曜日 ※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

参加者数：延べ46人

ウ 合同研修会の実施

テーマ：「新たな外国人材の受入れ」

実施日：2020年1月22日（水）

参加者数：25人

(3) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業 決算額：8,871,734円）

横浜における在住外国人数の増加および外国人の受入拡大の方向性を受け、外国人が生活の場で円滑にコミュニケーションのできる環境を整えていく必要性が今後ますます高まると見込まれます。こうした状況に対応するため、企業を含めた横浜市域の日本語教育の実態やニーズの調査を行い、併せて来年度以降に向け、地域の日本語教育推進のためのアクションプランを策定しました。

なお、本事業は、文化庁の「2019年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（プログラムA）」の補助金を活用し、横浜市の委託を受けて実施しました。

ア 地域日本語教育の実態調査の実施

（ア） 横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係る実態調査

概要：市内の地域日本語教室、日本語教育機関、日本語教師養成機関、外国人雇用企業等、国際交流ラウンジ、区行政を対象とするアンケート調査により、日本語学習に関する実態や意見を把握

実施時期：11月～12月

結果報告書の作成：ホームページに掲載 URL <https://www.yokeweb.com/nitaisei>

（イ） 実態調査説明会の実施

a 実態調査説明会・意見交換会

日時：11月17日

場所：横浜国際協力センター会議室

参加者：地域日本語教室・日本語教育機関・行政スタッフ39人

b 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業説明会（国際交流ラウンジ向け）

日時：12月11日

場所：横浜国際協力センター会議室

参加者：33人

イ 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進のためのアクションプランの策定

（ア） アクションプランの検討

調査・推進計画策定コーディネーターを中心に、地域日本語教室、日本語教育機関、企業等

の関係分野からなる有識者会議を設置・運営して検討しました。調査の設計・分析等は、有識者会議の一部からなるワーキンググループにより具体的な検討に取り組みました。

a 有識者会議「横浜市域の地域日本語教育に係る意見交換会」

実施回数：2回

実施日：11月1日、2020年1月10日

出席者：延べ35人

内容：実態調査について／実態調査（中間報告）に基づく現状と課題について

b ワーキンググループ会議 4回

実施回数：4回

実施日：10月2日、10月24日、12月16日、2020年2月14日

出席者：延べ29人

内容：実態調査の設計・内容の検討／実態調査の中間集計結果について／アクションプランの検討等

(イ) 「アクションプラン（素案）」に対する市民意見の募集

募集期間：2020年2月4日から2020年2月12日

意見の提出者数および意見の提出数：5人12件

(ウ) アクションプランの策定

名称：横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係るアクションプラン

ホームページに掲載 URL <https://www.yokeweb.com/nitaisei>

策定期間：2020年2月

(4) 日本語学習コーディネート事業（一部横浜市受託事業 決算額：13,458,594円）

ア 日本語教室の開催

(ア) 「YOKE日本語教室～伝え合おう！私のこと 横浜のこと～」(全3期・51回) 60回予定のところ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため9回中止

実施時期：4月～7月(1期)、9月～12月(2期)、2020年1月～3月(3期)

参加者数：学習者73人(延べ1,073人)、支援者13人(延べ264人)

※特別活動の「交流セッション」(6/5)、「地震災害に備えよう」(11/6)含む(風呂敷に親しもう(3/2)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(イ) 泉区役所日本語教室(泉区役所受託事業)

実施時期：9月～2月(毎週木曜日、20回実施)

場所：いずみ区民活動支援センター

参加者数：学習者6人(延べ62人)、支援者3人(延べ40人)

※消防署との連携による救急講習(119通報・初期消火・AED体験)、ホール展示を活用した市民団体との交流、成果発表スピーチなど

イ 情報提供など

(ア) 「YOKEにほんご相談室」

日時：毎週水曜・金曜午後

相談件数：41件

内容：教材、学習方法、教室たちあげ・運営、日本語ボランティア講座企画、従業員への日

本語指導に関する相談など

(イ) 「日本語・学習支援教室データベース（横浜）」（YOKEホームページ）の管理運営
掲載データ：136 教室（2020 年 3 月末現在）

(ウ) 横浜国際交流ラウンジ協議会日本語分科会

a 日本語分科会の開催

実施日：7月4日（木）、12月11日（水）

参加者数：延べ34人

内容：日本語教室の運営および日本語学習支援に関する情報交換

(エ) 日本語教室で活用できる教材の公開

名称：YOKE日本教室 教室活動例集～伝え合おう！私のこと横浜のこと～

内容：生活者を対象とした日本語教室における教室活動事例の紹介

発行：2020年3月

公開方法：横浜市国際交流協会ホームページに掲載

ウ 研修会の実施

(ア) 日本語ボランティア研修会

タイトル：Youは、何しに日本語教室へ？ 2019～日本語学習者と日本語ボランティア、互いに話し合おう!! 日本語教室で学び合えること～

実施日：10月18日（金）

参加者数：26人

(イ) よこはま地域日本語実践もちより会

実施日：6月26日（金）、2020年3月23日（月）（全2回） 3/23は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

参加者数：16人

内容：地域日本語教室等での活動実践紹介、情報交換等

エ 地域日本語教室等との連携・個別相談

(ア) 訪問事業「まちの日本語伴走隊」

実施時期：4月～3月 「個別訪問」（団体の依頼に基づき、アドバイザーを派遣）

団体数・回数・参加者数：1団体2回4人

内容：区域のネットワークづくりや講座企画に関する相談

教室ヒアリング、日本語教室連絡会、研修開催等は活躍促進事業で実施

オ 就学前の子どもと親の支援

(ア) 外国につながる子どものことばと育ち勉強会

実施日：7月6日（土）

参加者：37人

場所：横浜市国際交流協会会議室

内容：講演／外国人保護者の子育て体験談／参加者ディスカッション等

(イ) 外国人保護者向け小児救急法講座

テーマ：子どもが急に病気になったときの病院のかかりかた（小児救急医療）

実施日：9月17日（火）

参加者数：外国出身の親子13組（9か国地域）

場所：西区地域子育て支援拠点スマイル・ポート
 内容：小児救急のかかりかた／誤飲への対応／119番通報体験など
 協力：横浜市医療局・横浜市西消防署
 共催：西区地域子育て支援拠点スマイル・ポート

(5) 多言語情報発信事業（一部横浜市受託事業 決算額：14,271,736円）

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、多様な手法により推進しました。また、外国人が理解しやすい情報作成の方法を日本人支援者や多言語情報作成者へ周知する活動を行いました。

ア 多言語による生活関連情報の発信

(ア) 『よこはま yokohama』の発信

多言語による情報発信を行うため、『よこはま yokohama』（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、スペイン語、ハングル、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、やさしいにほんご）をWEB版で発信しました。

更新頻度：月1回（ベトナム語、ネパール語は隔月）

情報量：A4判、3ページ程度

内容：行政関連情報（医療、保健、教育、福祉関連情報）、日本語教室情報、イベント案内、市内外国語相談窓口案内等

(イ) City-Cost（運営：共同通信デジタル）での英語版掲載

(ウ) セブン銀行送信アプリ内地域情報でのリンク

(エ) よこはま yokohama 周知カードの作成と配布

イ Living Information in Yokohama (FBグループ) 運営

ウ 外国人のための生活情報サイト「しるべ Information site for living」による情報発信

対応機器：パソコン、タブレット端末、スマートフォン

言語：英語、中国語、ハングル、スペイン語、ポルトガル語

内容：妊娠、育児、教育、仕事に関する相談場所や多言語サイト、必要書類へのリンクなど

協働団体：横浜デジタルアーツ専門学校

エ 多言語情報作成方法の周知

横浜市多言語ホームページ作成 アドバイザー派遣

9月12日、9月19日、9月26日、10月3日、10月10日 計5回

派遣者延べ人数 15人

オ 「YOKE 翻訳事業」の実績（受注件数計9件）

主な翻訳()内は依頼元	翻訳言語
「横浜市動物愛護センター普及啓発チラシ」(健康福祉局健康安全部 動物愛護センター)	英語、中国語簡体字、ハングル
「保育料無償化に伴う食材料費負担のお知らせ」(こども青少年局保育・教育運営課)	英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語
「令和2年度幼稚園・保育所等利用案内」(こども青少年局保育・教育運営課)	英語、中国語簡体字、ハングル、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語
「4歳から6歳までの子どもの生活の様子の確認について 調査書と回答書」(こども青少年局こども家庭課)	英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語

「横浜消防出初式 2020 パンフレット」(横浜市消防局 総務部総務課)	英語
「保土ヶ谷区ガイドマップ」(保土ヶ谷区区政推進課)	英語、中国語簡体字
「新型コロナウイルスの検査とご自宅での注意事項」(健康福祉局健康安全課)	英語、中国語簡体字、中国語繁体字
「コミュニケーション支援ボード～わたしの伝えたいこと～」パート1(明治安田こころの健康財団)	中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語
「コミュニケーション支援ボード～わたしの伝えたいこと～」パート2(明治安田こころの健康財団)	英語、中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語

カ やさしい日本語の普及・啓発

- (ア) 横浜市「やさしい日本語」研修会への協力
鶴見区役所研修会協力者 (5 人)
派遣日：2020 年 1 月 30 日
- (イ) 保土ヶ谷区研修会出講
出講日：11 月 8 日
- (ウ) 鶴見区保育所多文化共生推進研修会出講
出講日：2020 年 1 月 31 日
- (エ) やさしい日本語の周知を目的としたチラシの作成と配布

キ 多言語情報発信作成支援

- 多言語標準訳語集（横浜）改定プロジェクト
標準訳語集改定の検討会を開催しました。
協力者：21 人（市内国際交流ラウンジ有志、YOKE 翻訳サポーター）
データベース URL：http://www.yoke.or.jp/dbf_new/index.html
- (ア) 中国語検討会 12 月 18 日（1 回）
 - (イ) ハングル検討会 12 月 16 日（1 回）
 - (ウ) スペイン語検討会 2020 年 2 月 17 日（1 回）
 - (エ) ポルトガル語検討会 2020 年 2 月 27 日（1 回）
 - (オ) 英語検討会 12 月 20 日、2020 年 2 月 7 日（2 回）

(6) 多言語サポーター派遣・紹介事業（一部横浜市受託事業 決算額：27,661,596 円）

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。

また、専門的分野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しました。

ア 派遣実績数

派遣件数	3,036 件
通訳ボランティア登録状況	34 言語 909 人
専門通訳ボランティア登録状況	18 言語 108 人

イ 派遣内訳

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	467 件	
学校通訳 *受託事業	1,607 件	
南区定期派遣（広報相談係） *受託事業	331 件	中国語/週 5 回、英語/週 2 回
南区定期派遣（こども家庭支援課） *受託事業	102 件	中国語/月 6 回 タガログ語/英語/月 3 回
鶴見区定期派遣（戸籍課） *受託事業	51 件	中国語/週 1 回
行政通訳（専門）	465 件	
市民相談室 *受託事業	13 件	

ウ 連絡会等

種別	回数
ラウンジ分科会	4 回
マッチング担当連絡会	5 回※
スタッフ研修会	1 回

※最終回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

エ 通訳ボランティア研修会の開催：3 回 参加者 105 人（オブザーバー含む）

オ 専門通訳ボランティア新規募集・登録・派遣前研修の実施：1 人

(7) 外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：2,123,911円）

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行うことを目指しました。

ア 学習支援ボランティア向け研修会の実施

名称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会～もっと子どもによりそう支援のために～

日時：2020 年 1 月 23 日（木）、30 日（木）、2 月 6 日（木） 10：00～12：00（全 3 回）

場所：国際協力センター共用会議室

参加者数：延べ 85 人

対象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

テーマ：「地域からつながる 子どもによりそう支援」「学校での子どもによりそう学習支援～地域との連携を通して～」 「みんなどうしてる？ ～よりそう支援のヒントを共有しよう～」

内容：テーマに基づく講義、学習支援教室の事例発表、参加者の意見交換等

イ 横浜市内学習支援教室等との連絡会の開催

(ア) 横浜市国際交流ラウンジ協議会 学習支援分科会

実施日：7 月 25 日（木）

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者数：12 人

内容：国際交流ラウンジが行う学習支援教室についての情報交換

(イ) 外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会

実施日：11 月 20 日（水）

場所：横浜国際協力センター共用会議室

対象：横浜市内の学習支援教室運営者等

参加者数：24人

内容：学習支援教室の活動や活動に伴う課題等についての情報交換

ウ 学習支援教室や地域のネットワーク

(ア) 日本語・学習支援教室データベース（横浜）の管理・運営（日本語学習コーディネート事業）

(イ) 市内学習支援教室の活動に対する支援

学習支援教室への個別訪問相談、学習支援教室からの依頼により、学習支援教室を訪問
（まちの日本語伴走隊（日本語学習コーディネート事業）を活用）

実績：0件

(ウ) 学習支援教室の活動ヒント集の作成

横浜市内で活動する学習支援者の工夫やアイデアを共有することで、個々の課題解決にヒントを得、また、これから学習支援をしてみたい人などが興味をもてるよう、各教室の声を集めたサイトを作りました。

名称：みんなどうしている？ ～外国につながる子どもの学習支援教室 活動ヒント集

公開場所：横浜市国際交流協会ホームページ

(エ) シンポジウムの開催

外国につながる子どもをテーマとしたシンポジウムを行いました。

名称：シンポジウム「多文化共生の学校づくり～地域との連携を中心に～」

日時：7月13日（土） 13：30～16：30

会場：横浜国際協力センター会議室

参加者：約120人

主催：明治大学国際日本学部山脇啓造研究室・公益財団法人横浜市国際交流協会

後援：明石書店・横浜市教育委員会

内容：報告&パネル討論（第1部「横浜市南区・中区における学校と地域の連携—成果と課題」、第2部「横浜市の取り組みの過去・現在・未来」）

(8) 国際交流情報提供事業（決算額：11,696,864円）

市民の国際交流・協力活動を支援するために国際交流活動に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行うとともに、活動趣旨への寄付者を募りました。

また、各種国際交流情報および団体の情報をホームページ等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア 「ヨークピア」の発行

月刊：A4判4ページ 発行部数3,000～3,500部

内容：市内の国際交流イベント情報、YOKE事業案内及び報告、市内公共施設 約400箇所に配布

イ YOKEホームページの運営

(ア) 訪問者数（4月～3月） 総計98,377人（8,198人/月平均）

(イ) ページビュー数（4月～3月）：総計131,362件（10,946件/月平均）

日本語版内容：国際交流イベント情報、市内国際交流・支援団体紹介ページ、日本語教室データベース、お知らせ、市民通訳ボランティア案内、各区国際交流ラウンジ、多言語標準訳語集、防災関連資料、YOKE報告書、YOKE概要

英語・中国語・ハングル・スペイン語・ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、やさし

い日本語版内容：イベント・生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、YOKE 概要など

ウ YOKE Facebook ページの運営

ページへの「いいね！」の数：2,944 件（2020 年 3 月末現在）

投稿内容：YOKE が開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE 事務所・YOKE が運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ 市内国際交流・支援団体紹介と広報支援

市内国際交流・協力団体をホームページで紹介した他、団体への情報提供ならびに団体の広報を支援しました。

ホームページ掲載団体数：89 団体（2020 年 3 月末現在）

オ ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流イベント情報」（Facebook グループページ）の運営

登録メンバー：205 人（2020 年 3 月末現在）

カ 寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数 (件)	金額 (円)	用途
外国人子ども 教育支援	2	53,000	前年度繰越額 29,390 円とあわせてみなみラウンジ 外国につながる青少年等の交流・支援事業の日本語 教材、学習支援教材雑誌等に 66,088 円を充当。(次 年度繰越額 16,302 円)
留学生支援	4	79,000	横浜市国際学生会館運営事業に一部充当。(次期繰 越額：24,556 円)
国際協力支援	2	8,000	国際協力・交流プラットフォーム事業に充当
計	8	140,000	

(9) 外国人災害時対応事業（決算額：2,619,004円）

震災時における在住外国人への情報提供など、外国人支援について横浜市と締結した「外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき、関係機関との協議や地震災害に備えた訓練を行い、体制の充実を図りました。

また、日本語教室等を活用した安全講習、横浜消防出初式への通訳派遣等、外国人住民に対する意識啓発を図りました。

ア 横浜市外国人震災時情報センター運営体制の整備

(ア) 横浜市外国人震災時情報センター設置運営訓練（2020年2月27日） 参加者16人

(イ) 震災時語学ボランティアの募集、登録 新規登録9人（累計136人）

(ウ) 震災時語学ボランティア研修会（2020年3月12日）※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(エ) 震災時語学ボランティア活動の一環として通訳：横浜市総合防災訓練（9月8日）※台風接近で中止、横浜消防出初式（2020年1月12日）

イ 他団体との連携

(ア) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への出席（12月10日）

- (イ) 横浜市災害ボランティアネットワーク会議総会への出席 (6月27日)
- ウ 災害に関する意識啓発その他
 - (ア) 地域の防災・減災啓発活動支援チラシ作成・配布
 - (イ) YOKE日本語教室での防災関連の活動
 - (ウ) 外国人住民を含む市民への啓発活動として通訳派遣、ブース出展等：横浜市総合防災訓練 (9月8日) ※台風接近のため中止、横浜消防出初式 (2020年1月12日)
 - (エ) 震災時に役立つアプリケーション紹介カード等の作成・配布

(10) 介護分野の外国人留学生等の生活相談事業（横浜市受託事業 決算額：1,994,774円）

海外から介護福祉士を目指して来日した留学生や介護実習を目的に来日したインターンシップ生の支援を目的に、定期出張相談、相談窓口の案内、施設訪問等を行いました。

ア 定期出張相談

横浜市福祉事業経営者会が外国籍介護人材を対象に開催する勉強会に相談員・通訳を派遣し、緊急時の対応についての情報提供を行ったほか、日常生活に関わる相談に対応しました。

(ア) 実施場所：横浜市福祉事業経営者会

※横浜市港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内

(イ) 実施日時・対象者等：

- a 第1回：12月13日（金） 11：00～12：00
対象者：ベトナム出身留学生4人、中国出身留学生13人
通訳派遣：ベトナム語1人、中国語1人
- b 第2回：12月13日（金） 15：50～16：50
対象者：ベトナム出身留学生1人、中国出身留学生1人
通訳対応：ベトナム語1人
- c 第3回：2020年1月8日（水） 16：00～17：00
対象者：ベトナム出身インターン生10人、中国出身インターン生9人
通訳対応：ベトナム語1人、中国語1人

イ 外国人の生活相談の窓口の案内

横浜市内の介護の現場で就労する外国人向けに「横浜市多文化共生総合相談センター」を周知し、利用促進を図るためのチラシの作成と配布を行いました。

(ア) 仕様等：4言語（日本語、英語、中国語、ベトナム語）、A4サイズ、4色、1,500部

(イ) 配布先：240カ所（特別養護老人ホーム従来型76カ所・ユニット型77カ所、介護老人保健施設従来型70カ所・ユニット型17カ所）

ウ 施設訪問相談

外国籍介護人材が就労する施設を訪問し、当該施設で就労する外国籍介護人材への情報提供を行ったほか、施設・介護人材からの個別の相談に対応しました。

(ア) 実施日時・施設名・対象者：

- a 第1回：12月23日（月） 13：30～14：30
介護老人保健施設都筑ハートフルステーション
対象者：ベトナム出身男性インターン生2人
- b 第2回：12月25日（金） 10：30～11：30

施設名：特別養護老人ホーム さわやか苑

対象者：ベトナム出身女性インターン生 2 人

c 第 3 回：12 月 25 日（金） 14：00～15：00

施設名：特別養護老人ホーム上郷苑

対象者：ベトナム出身女性インターン生 2 人

エ 外国人介護人材コミュニティ作り交流会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

内容：主に横浜市内で介護人材として就労する/就労を希望する外国人等を対象に、ネットワークづくりを支援し、働きやすい環境を整え定着を図ることを目的とした親睦・交流の場の提供

日時：2020 年 2 月 22 日（土） 9：15～14：00

場所：横浜市民防災センター、横浜市陶芸センター

参加者：主に横浜市内で介護人材として就労する、または就労を希望する日本語を母語としない人

(11) 外国人の活躍促進等支援事業（横浜市受託事業 決算額：7,206,573円）

本事業では横浜市の委託を受け、横浜市の外国人人口が増加するなか、生活者としての在住外国人のニーズや取り巻く地域課題が多様化していることを踏まえ、地域で安心して暮らし生活していけるよう、多文化共生の推進や外国人の活躍等の促進を目的に、多文化共生に取り組む機関（区役所や国際交流ラウンジ、日本語教室、企業等）に対する間接支援や東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした外国人ボランティア育成事業等を行いました。

ア 地域とのつながりづくり事業

地域とのつながりづくりを目的に、外国人住民比率の高い中区に地域コーディネーター1人を配置し、地域の実情に応じた取組の検討を行い、実施しました。

(ア) 地域における多文化共生に係るニーズ等の把握（各種会合への出席）

連合町内会定例会（11/22、12/17）、Rainbowスペース（なか国際交流ラウンジ）参加の連合町内会行事への同行（12/1防災訓練、1/26もちつき大会）、福祉保健計画策定部会（11/1、2/21）へのオブザーバー参加等

(イ) ニーズ調査の実施・報告書作成

実施先（5か所）：町内会（2/18、21）、中学校（2/20）、商店街協同組合（2/25）、保育園（2/27）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当初予定より訪問団体を減らして実施

質問項目：外国人の居住状況（地域、世代、国籍・文化・言語等）と生活上の課題への対応、なかラウンジへの期待等

イ 日本語教室支援事業

磯子区を対象地域とし、区域の日本語学習支援の充実をはかり、多文化共生のまちづくり、外国人住民の生活基盤づくりに寄与する事を目的に、磯子区地域振興課との連携により日本語教室支援事業を実施しました。

(ア) 区内日本語教室等連絡会の開催支援

対象：磯子区内日本語・学習支援教室 8 団体、磯子区国際交流コーナー

実施日：11 月 19 日（火）

場所：磯子区役所

参加：約 15 人

(イ) ニーズ把握のための地域日本語教室等の見学・ヒアリング

対象：磯子区内のボランティア日本語・学習支援教室（計8団体）

時期：11月、12月

(ウ) 日本語教室体験研修（磯子区）及び日本語教室「はじめての横浜～日本語で話そう～」

場所：横浜市社会教育コーナー

主催：磯子区地域振興課、共催：公益財団法人横浜市国際交流協会 ※磯子区内日本語教室による協力

a 磯子区日本語教室「はじめての横浜～日本語で話そう～」

対象：横浜に来て2年以内の日本語の入門・初級者15人程度

回数：5回 ※3回目以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、当初の目的は達成。

日時：2020年2月18日～3月17日（毎週火曜日13:30～15:00）

日本語サポーター：3人

参加費：500円（全5回）

参加者：5人

b 日本語教室体験研修（磯子区）

対象：研修終了後、磯子区で日本語ボランティアをしてみたい方10人（国籍を問わない）

回数：6回

日時：2020年2月4日～3月17日（2月11日を除く期間中の毎週火曜日13:30～16:00）

※4回目以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、メールでフォローし、当初の目的は達成。

講師：嶽肩志江（横浜国立大学非常勤講師）

参加費：500円（資料代、全6回分）

参加者：21人

ウ 留学生と企業の交流事業

外国人留学生と企業両者の就職・採用のニーズや課題、成功事例等を共有する機会として、外国人留学生と市内企業との交流会を開催しました。

事業名：外国人留学生と市内企業の交流会 Work in YOKOHAMA

日時：12月5日（木） 15:00～18:30

場所：横浜国際協力センター会議室

参加者：留学生28人（大学15人・大学院8人・専門学校5人）、企業10社17人、その他19人（横浜市関係6人・YOKE8人・その他5人）

プログラム・講師：第1部「企業向け企画」河瀬恵子（横浜市立大学）、第2部「留学生と企業の交流会」（講演会「外国人を雇用する企業および就職内定した留学生の講演」・ネットワーキング・懇談）

エ 外国人ボランティア育成事業

横浜市からの委託により、東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、在住外国人がボランティア活動に携わる機会とし「横浜マラソン2019」のマラソンコース上でのボランティア体験及びボランティア活動に向けた講座（オリエンテーション）を実施しました。併せて、ボランティア活動を希望する在住外国人等同士の情報の機会を提供したほか、作成済みの「外国人のためのボランティア活動のしおり」の配布を行いました。

- (ア) ボランティア講座・オリエンテーション
 内容：ボランティア活動の案内、心得等についての説明と同時に横浜マラソンボランティア
 に向けてのオリエンテーション
 日時：11月2日（土） 10：00～11：00
 場所：横浜国際協力センター共用会議室
 参加者等：19人、通訳ボランティア3人（英語2人、中国語1人）、講師1人
- (イ) 横浜マラソン2019ボランティア体験
 内容：横浜マラソン2019のコース上でランナーを誘導するためのランパス
 日時：11月10日（日） 9：30～16：00
 場所：山下公園前
 参加者等：26人、通訳ボランティア2人（英語2人）
 参加者の母語構成（1人で複数言語あり）：英語16人、中国語10人、タガログ語8人、タイ語
 1人、マレー語1人、オランダ語1人、ビコル語1
 人、ベトナム語1人
- (ウ) ボランティア情報交換会
 内容：ボランティア活動を希望する外国人同士の横のつながりを作るための交流会
 実施日時：12月14日（土）11：00～12：00
 会場：横浜国際協力センター共用会議室
 参加者：19人
- (エ) 「外国人のためのボランティア活動のしおり」の配布
 配布部数：415部
 配布先：日本語教室、日本語学校、ボランティアセンター等、計83カ所

(12) なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：16,260,883円）

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア 生活情報提供の実施

対応時間	月曜日～日曜日 10:00～17:00（火、土は20:00まで）
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供件数	1,350件

イ 日本語学習関連事業

(ア) 日本語学習関連情報提供：毎週火・木曜日（12:30～15:00） 相談件数：34件

(イ) なか国際交流ラウンジ日本語教室（初期指導）の開催

a 入門・初級レベルの日本語教室

対象：入門・初級レベルの日本語を学びたい外国人

日時：5月14日（火）～10月10日（木）（全30回）、11月19日（火）～2020年3月19日
 （木）（全30回） 毎週火・木曜日 時間はいずれも10:30～12:00

参加者数：延べ1,259人

※2020年3月3日（火）～19日（木）までの6回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※上記の内特別講習として「地震・地域防災拠点について、地震時の対応方法、持出袋に入れる物ワーク他（6/20）」「保険・年金についての学習会（12/10）」を中区役所と共催で実施しました。

b 課外活動

(a) 教室修了生（1人）による漢字クラス 参加者数 97人

(b) お店訪問 2020年2月20日（木）参加者数 6人

(c) 放送ライブラリー訪問 2020年3月10日（火）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

c 地域活動への参加

(a) 第9回中区多文化フェスタへの参加 9月29日（日）3人

(b) よこはま国際フェスタへの参加 3人 ※荒天のため中止

(ウ) 日本語ボランティア講座

a ブラッシュアップ講座（テーマ別講座、全2回）

対象：中区内の日本語教室で活動しているボランティア

日時：10月22日（火）、2020年2月19日（水） 10:00～12:00

参加者数：延べ42人

b 入門講座（8回）

対象：中区内の日本語教室で活動を希望する人

日時：2020年1月15日～3月11日毎 週水曜日 10:00～12:00

参加者数：延べ152人

※第7回、8回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

c 日本語ボランティア勉強会（2回）

日時：8月28日（水）、10月31日（木） 10:00～12:00

対象：活動中の日本語ボランティア、日本語ボランティア入門講座受講者

参加者数：延べ33人

(エ) 区内ボランティア日本語教室との連絡会（2回）

日時：6月5日（水）、12月19日（木） 10:00～12:00

参加者数：延べ21人

ウ 地域連携・人材育成事業

(ア) 外国につながる若者の居場所づくり事業

外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とした、居場所を運営しました。

名称：Rainbow スペース

日時：4月1日～2020年3月16日 月曜日（月2回程度） 17:00～19:00 他（全42回）

場所：なか国際交流ラウンジ

参加者数：外国につながる若者（中・高・大学生など）延べ905人

内容：Rainbow スペースの運営、参加者の交流、生活・進学・進路等についての情報提供

企画運営：にじいろ探検隊（中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志）

(イ) 区内の横浜市立中学校の外国人中学生を対象にした学習支援事業

名称：中学生学習支援教室

日時：5月16日（木）～2020年3月12日（木） 16:30～18:00（夏休み、冬休みを除く。）

※8月22日(木)は夏季特別補習

※2020年3月5日、12日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

場所：なかラウンジ研修室・ミーティングエリア

中学生学習者数：延べ954人

サポーター数：延べ849人

開催回数：37回

(ウ) 上記事業(イ)を卒業した高校生を対象にした学習支援事業

名称：高校生学習支援教室

日時：5月16日(木)～2020年3月12日(木) 18:00～19:00

※2020年3月5日、12日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

場所：なかラウンジ ミーティングエリア

学習者数：延べ287人

サポーター数：延べ258人

開催回数：87回

エ 多文化理解の促進事業

(ア) 多文化共生への理解促進を図るため、外国人コミュニティや地域団体、学校、ボランティア等と連携した多文化理解講座事業

a 外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会&製作者トーク

日時：2020年3月19日(木) 18:30～20:00

場所：開港記念会館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

b 「外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会&製作者トーク

日時：2020年3月27日(金) 13:30～15:00

場所：不老町地域ケアプラザ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

c Rainbowスペースの若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事から」上映会&中学校国際教室先生講話～Rainbowスペース・学習支援教室が子どもたちにもたらせた影響～

日時：2020年3月12日(木) 14:00～16:00

会場：なか国際交流ラウンジ

参加者：学習支援教室サポーター

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(イ) 第9回多文化フェスタ

中区内の公立学校、国際交流団体及びなか区民活動センターとの連携のもと、在住外国人を主役にした「中区多文化フェスタ」を開催し、多文化共生の拠点としてのラウンジの周知を図りました。

日時：9月29日(日) 11:00～15:30

場所：横浜市開港記念会館

来場者数：750人

参加・協力団体数：35 団体

内容：外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会、世界の音楽・舞踊、世界の料理・雑貨等の販売、クイズラリー、子ども向け企画、外国人のための着物着付けコーナー、民族衣装体験コーナー、お楽しみ抽選会等

(ウ) 各関係機関・部署と連携した研修会

多文化共生をテーマとした研修の講師を務めました。

- a 9月25日(水)横浜市経済局 人権研修(5人)
- b 10月30日(水)中区役所責任職グループ人権研修(6人)
- c 12月5日(木)中区役所職員向け人権研修(50人)
- d 2020年1月11日(土)男女共同参画南太田映画上映会(50人)
- e 2020年1月22日(水)中区役所責任職グループ人権研修(6人)
- f 2020年2月6日(木)YOKE学習支援連絡会研修(20人)
- g 2020年2月15日(土)横浜国際フォーラム(20人)
- h 2020年2月18日(火)多文化フリースクール(30人)
- i 2020年2月19日(水)アースプラザ日本語ボランティア入門講座講師(25人)
- j 2020年3月19日(木)国際局責任職グループ人権研修(10人)
- k 2020年3月23日(月)横浜市横浜吉田中学校(映画上映のみ)(13人)

オ 地域連携事業

(ア) 関係各所と連携した地域活動事業

- a 「夏休み・ワクワク工場見学」金沢焼却工場&海の公園環境学習
連携部署：資源循環局中事務所
活動内容：広報チラシの翻訳、当日の通訳
実施日：7月23日(火)
ボランティア参加者数：5人
- b 「埋地地区・夏休みラジオ体操」
連携先：埋地地区連合町内会
活動内容：広報チラシ、保護者への手紙の翻訳及び当日の通訳
実施日：7月25日(木)
ボランティア参加者数：3人
- c 「山下町・夏祭り」
連携部署：資源循環局中事務所、山下町内会
活動内容：広報チラシの翻訳、ゴミ分別啓発ブースの運営、盆踊り体験
実施日：8月2日(金)
ボランティア参加者数：10人
- d 「埋地地区・モアレ祭り」
連携先：埋地地区連合町内会
活動内容：広報チラシの翻訳、ブース運営
実施日：8月24日(土)
ボランティア参加者数：5人
- e 「第9回中区多文化フェスタ」

主催：なか国際交流ラウンジ
活動内容：フェスタ運営ボランティア
実施日：9月29日（日）
ボランティア参加者数：20人

f 「埋地地区防災訓練」

連携先：中区役所総務課・埋地地区連合町内会
活動内容：広報チラシの翻訳、当日の運営サポート、通訳
実施日：12月1日（日）
ボランティア参加者数：7人

g 「埋地地区餅つき大会」

連携先：埋地地区連合町内会
活動内容：広報チラシ翻訳、運営サポート、通訳
実施日：2020年1月26日（日）
ボランティア参加者数：7人

(イ) 地域ケアプラザでの多文化交流推進事業

a 不老町地域ケアプラザとの共催事業

内容：外国につながる若者の自主製作映画の上映会
実施日：2020年3月27日（金）
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

b 新山下地域ケアプラザへの協力

「花植え交流会」
主催：新山下地域ケアプラザ
実施日：11月5日（火）
内容：広報チラシの翻訳、集客の協力、中国語（1人）、英語（1人）の通訳ボランティアを派遣しました。

(ウ) 地域における多文化共生推進のためのヒアリング・会議の出席

中区地域福祉保健計画策定会議（2回）、「中区地域福祉保健計画」埋地地区・地区別区別協議会（4回）、埋地地区連合町内定例会（11回）

カ 中区多文化共生ボランティア派遣事業

(ア) 通訳派遣事業

地域における多文化共生の推進を目的として、地域のイベント等に多文化共生ボランティアの派遣を行いました。

派遣実績：46人（75件）

(イ) 地域翻訳事業

自治会・町内会等の地域が発行する通知文や案内文など文書の翻訳支援をしました。

実績：37件（埋地地区連合町内会、第1中部地区、中区山田町セブンスターマンション自治会、フローラ山田町第1自治会、山下町町内会、新山下夏祭り実行委員会、モアレ横浜富士見町町内会）

(ウ) 中区役所庁内翻訳事業

中区の各課が発信する簡易なチラシ、案内表示等を迅速かつ円滑に外国人住民に発信でき

るように翻訳支援をしました。

実績：401件（地域振興課、総務課、区政推進課、福祉保健課、高齢障害支援課、保険年金課、税収課、戸籍課、子ども家庭支援課）

キ 中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、および英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年4回）

(13) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：36,730,440円 サポーター寄付金 66,088円を含む）

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談、外国につながる青少年支援団体のサポートおよび外国につながる青少年の交流支援、日本語ボランティア講座等を実施するとともに、市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供、市民活動団体、生涯学習を支援する講座等を実施しました。

[多文化共生関連事業]

ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日 9:00～17:00（第3月曜日は閉館）
対応言語	英語、中国語、タイ語、タガログ語、日本語
情報提供・相談件数	2,687件

イ 多言語による専門相談会の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第2木曜日（法律相談）、第3木曜日（在留資格等の相談）、第4木曜日（教育相談）
13:30～15:30

実績：法律相談14件、在留資格等の相談18件、教育相談8件

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月は中止

ウ 外国につながる青少年等の交流・支援事業

外国につながる青少年支援団体のサポート、外国につながる青少年の交流支援を実施しました。

(ア) 外国につながる青少年支援団体のネットワーク会議

a 情報交換会

日時：6月28日（金） 10:00～12:00

内容：各団体の活動紹介及び課題解決に向けての意見交換

参加者：7団体8人

b 学校の先生と支援者の懇談会

日時：10月11日（金） 15:30～17:00

講師：山村淳一（共進中学校長）、金子正人（南吉田小学校長）

内容：学校の現状及び取り組みの紹介、質疑応答

参加者：6団体19人

c 日本語支援拠点施設ひまわり見学会

日時：2020年1月31日（金） 13:00～15:00

参加者：団体7人

(イ) 外国につながる青少年の交流支援

a 先輩の話を聞く会

日時：8月23日（金） 12：30～14：30

内容：防災食の試食体験・防災クイズ、先輩の話を聞く

参加者：小中学生16人、卒業生（高・大・専門学校生）8人、支援者10人、学校1人

b 地域人材育成のための講座・ボランティア体験

(a) ラウンジ主催のイベントでのボランティア体験

うらふね納涼祭への参加（8/23、参加者：タイにつながる中学生2人、フィリピンにつながる高校生1人）、みんなの「わっ！」フェスタへの参加（11/17 参加者：タイにつながる中学生1人、フィリピンにつながる大学生1人、中国につながる高校生1人、中国につながる大学生1人

(b) 外国につながる青少年のための「進路相談会」

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期

エ 日本語学習支援事業

(ア) 日本語ボランティア講座（全3回）

日本語教室に興味をもっている方が「やさしいにほんご」を学び、気軽に日本語教室に参加し継続して活動ができるために、教室側がどのように新しいボランティアを受入れたらいいかを考え、実習・体験を通して両者をつなぐため日本語ボランティア講座を開催しました。

実施日：9月4日（水）、9月の第3週各教室開催日、9月25日（水）

参加者数：学習者17人 既存ボランティア8人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

内容：「やさしい日本語」講義、教室活動体験、振り返りなど

講師：岩田一成（聖心女子大学日本語教育学准教授）、武一美（早稲田大学日本語教育センター非常勤講師）

(イ) 日本語ボランティアフォローアップ講座（全3回）

ボランティア講座に参加し、新しく教室活動を始めた新ボランティアをサポートするために既存ボランティアによる勉強会を開きました。既存ボランティアにとっても、どうやって新しいボランティアを迎え入れたらよいか学べる場としました。

実施日：2020年1月25日（土）、2月25日（火）、3月27日（金）

対象：ボランティア講座に参加し、新しく教室活動を始めた人、既存ボランティア等

参加者数：13人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

内容：テキスト『にほんごこれだけ』の紹介、漢字圏・非漢字圏の違い、教えるときのポイント、ひらがな・カタカナの扱い方、『みんなの日本語』の特徴と扱い方、『みんなの日本語』を利用してどう教えるか等

(ウ) 協働プロジェクト

生活上の課題をどのように日ごろの教室活動につなげていくかを、「交通ルール講習」を題材に、活動中の日本語ボランティアを対象に行いました。また、プログラムづくりから講習会実施まで、南区の日本語教室、神奈川県警察南警察署と協働で行いました。

実施日：6月14日（金）、6月27日（木）

対象：「とも南教室」のボランティア及び学習者

参加者数：延べ30人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

内容：プログラムづくり、歩行者と自転車のルールとマナー、標識ビンゴ、耳と目を使った体験クイズ、放置自転車・自転車登録など

(エ) 「多読の時間」(全34回)

日本語の『多読ライブラリー』や絵本等を使い、やさしいレベルの本から自分の興味・関心のある本を外国人学習者が自ら選んで無理なく、たくさん読むことにより、読む力、語彙力をつけられるよう、「多読の時間」を実施しました。

実施時期：4月21日～2020年3月8日 毎週日曜日 12:15～13:15

対象：外国につながる子ども及びおとな

参加者数：延べ90人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

(オ) 日本語・学習支援教室の集い(全2回)

近年外国籍住民が増え続けている南区において、日本語学習支援を通じて、外国人住民の社会参加が進み、より安心・安全で、豊かな生活が送られるようになることを目指して、区内のボランティア日本語・学習支援教室間の情報交換・意見交換を行いました。

実施日：5月24日(金)、12月6日(金)

参加者数：延べ31人

オ 多文化共生ボランティアの派遣(市民通訳ボランティアを除く)

みなみラウンジに登録している多文化共生ボランティアを学校等に派遣し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期適応支援等を行いました。

派遣件数：339件

語学ボランティア登録者数(通訳翻訳)：316人

多文化ボランティア登録者数(文化紹介)：127人

カ 学校を核にした多文化共生事業

多文化共生への理解促進を図るため、学校協力事業として、下記小学校での多言語による絵本の読み聞かせ、国際理解、国遊び体験、特設英語クラブの各事業の講師の紹介及び事業コーディネートを行った。中村小、石川小、蒔田小では保護者参観日での実施等、児童だけでなく地域への発信も行いました。

(ア) 南吉田小学校協力事業

a 「特設放課後英語クラブ」への講師派遣(全25回)

期間：5月16(木)～2020年2月20日(木)

クラブ在籍児童数：21人

b 「夏期国際読書の時間」へ外国人講師派遣

アメリカ・イギリス・ネパール・カナダの4か国出身の講師を派遣しました。

派遣日：7月23日(火)、24日(水)

(イ) 中村小学校協力事業

母国の文化紹介、多言語読み聞かせ、国遊びゲーム体験など(9か国)

期間：7月～12月(全14回) ※保護者参観日(11/16土)にも実施

- (ウ) 日枝小学校協力事業
中国語による読み聞かせと体験会を実施しました。
期間：5月～2020年3月（全14回）
- (エ) 石川小学校協力事業
外国語言葉体験と国遊び体験の実施（5か国）
期間：6月～2020年1月（全10回）
- (オ) 蒔田小学校協力事業
国遊びゲーム体験の実施（11か国）
期間：6月～2020年2月（全14回） ※保護者参観日（6/29土）にも実施
- (カ) 太田小学校協力事業
国文化紹介と国遊びゲーム体験の実施（6か国）
期間：9月～12月（全6回）

キ キッズはまっこ翻訳通訳

翻訳：8件

通訳：1件

内容：キッズルームでの遊び方、キッズ申請書、キッズニュースなど

言語：中国語7枚、英語1枚、タガログ語1枚

ク みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」の開催

市民活動、多文化共生のコンセプトで運営される「みなみラウンジ」の市民への周知及び登録団体、街の先生等関係者との連携、及び発表の場の提供を行いました。

日時：11月17日（日） 11：00～15：00

場所：みなみラウンジ及び浦舟コミュニティハウス

内容：ステージプログラム（日本語スピーチ大会/外国及び日本の文化紹介・演奏/民族舞踊のパフォーマンス等/「街の先生」によるパフォーマンス）、街の先生/登録団体の発表・交流の場、世界のお茶とお菓子の試飲・試食、世界の料理の販売、着物、民族衣装の着付け、インターネット中継、外国人へのごみ分別指導

来場者数：1,000人

参加者数：市民活動団体27団体、街の先生29人

ケ 多文化共生コミュニティづくり事業

南区の外国人人口が急増する中、ホスト社会と外国人住民、双方にとって暮らしやすい地域づくりを目指し、地域や行政等と連携して事業を行いました。

- (ア) 転入外国人等に基本的な南区の生活情報を伝える「南区生活のしおり」（英語、中国語、タガログ語、韓国・朝鮮語）の改訂版翻訳：9月（発行は10月）
- (イ) 地域のための翻訳サポート（町内会のイベント、ごみ分別啓発ポスター等の中国語訳9件）：5・6・7・8・9・10月
- (ウ) 日本での基本的な生活習慣等を対面で説明する「生活ガイダンス」の実施（教室型・中国語5回、出張型・中国語1回、中国語・英語タイ語1回、やさしい日本語1回、窓口型・中国語5回、英語1回、タガログ語1回、やさしい日本語1回）：9月～2020年2月
- (エ) 寿東部地区連合町内会定例会への出席（毎月23日）
- (オ) 多文化お茶会（地域に住む外国人と日本人住民が、お茶を飲み歓談しながらお互いのことを知

り合うきっかけとする場)を3町内会ずつ実施:4月14日(日)、7月26日(日)、12月14日(日) ※2020年3月1日(日)も開催予定だったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年度に延期

[市民活動、生涯学習関連事業]

ア 市民活動・生涯学習支援

市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供を行いました。

相談・情報提供件数:2,143件(個人1,402件、団体741件)

イ まるごとみなみ施設交流会

(ア) 全体会

今年度のテーマである地域人材や全体事業についてのワークショップなどを行いました。

実施日:5月21日(火)、7月31日(水)

※2020年3月9日(月)にも予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(イ) 全体事業～まるごとみなみ体験広場 in みなっちスポーツフェスタ

施設から推薦された地域で活躍している人材による体験講座を実施しました。

実施日:2020年2月11日(火・祝)

内容:ストレッチ&ダンスタイム(大人ゆるやかストレッチ・参加者17人、小学生ダンス体験・参加者67人、講師:平田ちえみ)、ゲームにチャレンジ(参加者89人、講師・南区さわやかスポーツ普及委員会)、スポーツ吹矢(参加者212人、講師・かよう吹矢の会)

(ウ) 地域人材紹介パンフレットの作成

施設から推薦された地域で活躍している人材を紹介するパンフレットを作成しました。

体裁・発行部数・配布場所:A3二つ折り・1,000部・まるごと体験広場会場、地域施設

(エ) 地域で活躍している人材・推薦施設へのヒアリング

上記地域人材や人材を推薦してくれた施設へのヒアリングを行いました。

対象:地域人材7件、地域施設7施設

ウ 市民活動支援事業

(ア) 利用者のつどい

日時:7月17日(水) 13:30~16:30

内容:市民活動団体の交流会、街の先生の交流会

参加者数:市民活動26団体/33人、街の先生18人

(イ) 市民活動支援講座～プロに教わる!写真の撮り方

日時:9月4日(水)・18日(水) 14:00~16:00

講師:橋本浩美さん(フォトグラファー)

エ 地域課題講座(全4回)

開催日時:2020年2月26日、3月4・11・18日(全4回・水曜)

※第2回以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年度に延期

テーマ:「退職後の居場所を見つけたい!」

参加者:14人

オ 「街の先生」事業

「街の先生」の周知および新しく登録した「街の先生」たちに活動の場を提供することを目的として、

街の先生たちによる講座の開催およびステージパフォーマンスを実施しました。

(ア) 「街の先生一日体験講座」

地域のイベントなどで、「南区街の先生」登録者による体験講座を実施しました（下記〔地域連携〕参照）。

(イ) 2019年度「南区街の先生」

登録者数：156人

派遣実績：27件

〔広報関連事業〕

ア ホームページの作成

日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等について広報を行いました。また、セキュリティアップを目的としたホームページの部分リニューアルを行いました。

イ ラウンジ広報紙『アクセスみなみ』の発行（年4回）

発行：6月、9月、12月、2020年3月

配布箇所：160か所（区役所、学校、ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他の市民利用施設等）

内容：ラウンジ事業紹介、告知、登録団体、街の先生の紹介等

部数：1,000部

ウ 多言語情報紙の発行（年4回）

南区に住む外国籍市民向けに中国語版および英語版情報紙『みなみの風』を発行しました。

発行：6月、9月、12月、2020年3月

言語：中国語、英語、やさしい日本語

配布：『アクセスみなみ』とともに南区および周辺地域の施設等に配布

部数：中国語500部、英語500部、やさしい日本語200部

〔地域との連携〕

ア うらふね納涼祭への参加

納涼祭のイベントとして、街の先生1日体験講座を実施しました。

日時：8月25日（日） 11：00～14：30

場所：みなみラウンジ

内容：「街の先生」1日体験講座（書道・アロマ体験・絵手紙・認知症予防ゲーム・水彩画・フラワーアレンジメントの6講座実施）

イ レインボーフェスタへの参加

日時：9月23日（土） 10：00～14：00

場所：中村地区センター体育館及び中庭

内容：みなみラウンジPR、フェイスペイント、バルーンアート体験の実施

ウ 中村地区センター「街の先生パネル展」

日時：2020年3月7日（土）～3月18日（水）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、双方の施設が臨時休館となり中止

(14) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：25,919,659円）

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」にもとづき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

ア 情報提供

(ア) 多文化共生及び地域、区内のイベントに係る情報の提供

a 鶴見国際交流ラウンジニュース「手をつなごう！つるみ」の発行

発行：4月、7月、10月、2020年1月（年4回）

言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハングル、タガログ語、日本語（7言語）

配布：164か所（区内公共施設等）

部数：A4版 8ページ 2,500部

b 取材を兼ねた「おしゃべり会」の実施

外国人と日本人との身近な場面での交流を目的として、日本の文化などのさまざまなトピックについて日本語でお話をする「おしゃべり会」を年5回実施しました。

日時：5月8日（水）～2020年1月22日（水）の間、隔月計5回

※6回目3/11は中止

参加者数：延べ43人

内容：鶴見区内の見どころ、七夕、防災、自国の歌と踊り、お正月

(イ) ホームページによる多言語情報提供

国際交流ラウンジの事業内容をPRするため、7言語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハングル、タガログ語、日本語）でホームページにより情報提供を行いました。加えて、鶴見区内の催物などの情報24件を6言語に多言語化しホームページで告知を行いました。

イ 相談対応

(ア) 窓口での相談対応

窓口スタッフを常時2人配置し、外国人区民に対して多言語による、相談対応や情報提供（地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等）を行いました。

開設時間	月曜日～土曜日 9：00～21：00 日・祝日は、9：00～17：00
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、韓国・朝鮮語、日本語
情報提供・相談件数	2,973件

(イ) 横浜市通訳ボランティアの派遣制度の運営

a 横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行いました。

派遣マッチング数401件（2020年3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣中止）

b 横浜市語学ボランティア派遣依頼相談に対応しました。

語学ボランティア紹介数43件（2020年3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣中止）

ウ 各種教室の実施

(ア) 子どもとその保護者向け日本語教室及び生活ガイダンスの実施

a 外国人親子カンガルーサロン

テーマにそって、日本の子育てに必要な情報や日本語を勉強しました。

日時：4月～12月 月2回（月曜日） 10：00～12：00（全12回）

参加人数：外国人親子延べ96組156人

テーマ：入園・入学、予防接種、病気・病院、お弁当づくり、防災など

b 暮らしのガイダンス

外国人に対して、日本の制度・サービスについて理解していただくため、ガイダンスを実施しました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
5月27日（月）	小児救急ガイダンス	15人
7月15日（月）	防災講座「防災・減災」	18人

(イ) 外国につながる子どもの学習支援

区内の小中学校と連携して、ラウンジを会場に、外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。

a ラウンジを会場に、第1・第3土曜日（10：00～12：00）に小学生対象の学習支援教室「あおぞら」、毎週月曜日（17：00～18：30）に中学生対象の学習支援教室「なないろ」を実施しました。

b 夏休みには、ラウンジ研修室及び鶴見中央コミュニティハウスの会議室とレクホールを会場に夏休み宿題教室を実施しました（8/19、20、22、23、24日、10：00～12：00）。

c 中学3年生に対する入試対策クラスを11月～2020年2月に開講しました。

参加人数2,667人（小中学生延べ1,543人、ボランティア延べ1,124人）

支援教科：初期日本語、算数、英語、国語など

つるみ学習支援教室参加児童・生徒およびボランティア数 単位（人）

	参加児童・生徒延べ数	サポーター参加延べ数	合計人数（延べ）
あおぞら（8月除く）	569	415	984
なないろ（8月と11/11～2/17の中3）除く	353	270	623
なないろ：中3クラス（11/11～2/17）	125	109	234
夏休み宿題教室8月	496 （小学生434 中学生62）	330 （小学生269 中学生61）	826 （小学生703 中学生123）
合計人数（延べ）	1,543	1,124	2,667

※「あおぞら」参加児童1,003人サポーター684人、「なないろ」参加生徒540人、サポーター440人

d 中学生以上の子どもを対象に、地域で活躍できる人材育成をめざして地域人材育成研修を実施しました。（6/22・12/23実施、3/9・3/16新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

- (a) 中学生が3館オープンデーで中国文化を伝える「蹴羽根 (チェンズ)」のポスター作製や当日の運営に携わりました。6月22日(土)参加者5人
- (b) 高校生が「あおぞら」初期日本語指導の講師や「なないろ」の受付を担当するなど、学習支援サポーターとして活躍しました。通年10人
- (c) 外国につながる高校生、大学生、院生を講師に招き、外国人地域人材育成の一環として入試ガイダンスと高校生活、将来の夢についての研修会を開催しました。12月23日(月)参加者35人

(ウ) 外国につながる子どもたちに対しての母語・母文化継承についての多様な機会の提供
 交流部会の交流イベントとして鶴見図書館と連携して世界の絵本の読み聞かせ会などを行いました。また、中学生が中国文化を伝える「蹴羽根 (チェンズ)」のポスター作製や当日の運営に携わりました。外国につながる高校生や大学生が母語を生かして学習支援教室の初期日本語指導の講師となり活躍しました。多文化共生フェスタ～つるみクロッシング～に中学生、高校生、大学生が母文化継承の発信者として参加する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
6月22日(土)	世界の絵本の紹介と読み聞かせ会	100人
6月22日(土)	3館オープンデーで中学生が、中国文化を伝える「蹴羽根 (チェンズ)」のワークショップ運営	50人
第1・第3土曜日	高校生や大学生が母語を生かして学習支援教室の初期日本語指導の講師	10人
2020年3月14日(土)	多文化共生フェスタ～つるみクロッシング～	中止

エ 外国人市民と日本人市民の交流

(ア) 3館オープンデー「サルビアわんぱく☆ランド」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベント

日時：6月22日(土) 10:00～16:00

内容：「鶴見区の外国人人口についてのクイズに答えて国旗シールをもらおう!」、利用団体の活動紹介パネル展示、外国人による日本語スピーチや踊り、世界の絵本紹介と多言語による読み聞かせ(協力：鶴見図書館)、4階ホワイエで世界の屋台・ピニャータを行いました。

参加者数：1,800人(イベント全体の入場者数)

(イ) 交流部会による交流会

日本人市民と外国人市民の相互理解を進めるため、下記の通り、交流会を実施しました。昨年に続き、「多文化共生フェスタ2020～つるみクロッシング～」は2020年3月14日(日)区民文化センターサルビアホールの音楽ホールで開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
7月30日(火)	やぶさめワークショップ	19人
10月26日(土)	多文化の街 鶴見を歩こう	29人
2020年2月8日(土)	狂言ワークショップ	30人
2020年3月14日(土)	多文化共生フェスタ～つるみクロッシング～	中止

オ 市民の多文化共生に関する活動のための支援

(ア) 活動場所の提供・団体支援

a 団体への研修室の貸し出し

ラウンジ利用登録団体に研修室の貸し出しを行い、研修室を活用した日本語教室、外国につながる子どもたちの学習支援、国際交流活動等が開催されました。

登録団体数：51 団体

ラウンジ利用人数：18,179 人

研修室利用率：76.2%

(イ) 地域の人材育成

ボランティアの育成講座などの人材育成事業を行いました。

a 日本語学習支援

(a) 日本語ボランティア入門講座

対象：鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人

日時：9月20日（金）～12月6日（金） 毎週金曜日 13：30～16：00（全11回）

参加者数：17人（14人が修了、うち13人がラウンジで活動する各ボランティアグループに参加）

(b) 日本語ボランティア ブラッシュアップ講座

対象：現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人

実施時期：5月22日（水）～2020年2月15日（土） 全5回

参加者数：延べ151人

※2020年2月15日（土）第5回日本語ボランティア・ブラッシュアップ講座

「外国人住民の支援で知っておきたい国民健康保険・国民年金の仕組みと手続き～誰もが安心して横浜で暮らすために～」(鶴見区役所保険年金課と連携、参加者36人)

(c) ボランティア日本語教室

日本語ボランティア6団体がラウンジを会場に日本語教室を開催しました。

「日本語教室なかま」（火曜日午前・夜間）、「鶴見日本語教室」（水曜日夜間）、「日本語で楽しむ会」（木曜日午前）、「トピックスかいわ教室」（金曜日午前）、「こんにちは・国際交流の会」（夜間）

※相談に応じて随時開催「1.2.3日本語支援の会」

b 学習支援ボランティア研修講座の実施

(a) 国際教室の先生に聞いてみよう～外国につながる子どもたちに楽しく学習させるために～

日時：7月6日（土） 13:30～15:30

講師：斎藤俊子（鶴見小学校国際教室担当教諭）

参加者：14人

(b) うしおだYY見学会

外国につながる子どもたちがアイデンティティーを確認する機会となる潮田小学校の取組を見学

日時：10月21日（月） 12:50～15:00

参加者：19人

(c) 鶴見区外国につながる子どもたちへの生活・学習支援関係者のための懇談会

日時：2020年3月24日（火） 15：00～16：50

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

c グローバル人材育成

多文化共生のまちづくりの担い手づくりの一環として、外国につながる児童が在籍する学校のラウンジ訪問を受入れました。

(a) 10月28日（月）下末吉小学校4年1組（中国につながる児童在籍）→11月7日（金）出前授業

(b) 11月18日（月）豊岡小学校5年2組→12月7日（土）生活総合フェスティバルで発表

d 就学前の子どもと保護者の支援につなげる人材育成

外国につながる親子について語り合おう（鶴見区地域子育て支援拠点「わっくんひろば」との共催）

日時：2020年1月29日（水） 15：00～16：30（鶴見国際交流ラウンジ研修室A・B）

講師：諸見里みゆき（アルゼンチン生まれの4歳保育園園児の保護者）

参加者13人

e 教職員研修会

ラウンジを利用する児童生徒が多い鶴見中学校ブロック（鶴見中学校・鶴見小学校・豊岡小学校）の教職員研修会を教員と連携して企画・実施しました。

実施日：8月26日（月）

場所：鶴見小学校

内容：「外国につながる子どもたちが安心して豊かに生活できる学校・地域をめざして」

講師：鶴見国際交流ラウンジ館長補佐、窓口スタッフ（中国語）

参加者：100人（鶴見中学校、鶴見小学校、豊岡小学校教職員と鶴見区所インターン学生）

f 鶴見区福祉保健センターと連携した啓発研修会

鶴見の外国人集住の歴史及び増加する外国人並びに南米の浴場・理美容・クリーニングの文化の違いを伝えました。

日時：2020年2月4日（火） 10：00～11：00

会場：鶴見公会堂

内容：「多文化の街 鶴見 多文化共生をめざして」

講師：鶴見国際交流ラウンジ館長補佐、ボリビア人窓口スタッフ（スペイン語）

参加者：80人 浴場・理美容・クリーニング組合員

(ウ) 団体間のネットワーク強化

ラウンジ利用団体の連携による多文化共生の推進と地域で活動する団体のニーズ把握を目的として、ラウンジ利用者会議を2020年3月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

2 グローバル人材育成を支援する事業

(1) 地球市民プログラム事業（決算額：14,566,309円）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国際熱帯木材機関 ITTO、国連食糧農業機関 FAO、国連世界食糧計画 WFP、シティネット横浜プロジェクトオフィス、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターIUC）や YOKE が実施する「多文化共生のまちづくり」の取組を学んで、行動につなげるプログラムの実施を通して、グローバル人材の育成に努めました。

また、外国語講座の参加者に対して、様々な国の文化や人々のことなどを理解し、コミュニケーション力を身につけることをサポートしました。

ア 地球市民講座

(ア) YOKE 小学生グローバル学習プログラム

a 5 学年対象「たずねよう！横浜国際協力センター」

市立小学校校外学習「心のふれあいコンサート」に参加する小学校 5 年生の国際協力センター見学訪問を受け入れました。

実施日・受入校：9/10 小机小、9/11 飯田北小、いちょう小、9/11 常盤台小、9/11 北山田小、9/11 上郷小、9/12 新石川小、9/12 下末吉小、9/12 大門小、9/25 下和泉小、9/25 小菅ヶ谷小、9/26 いずみ野小、9/26 緑園西小、9/27 小雀小、9/27 洋光台第三小、9/30 緑園東小、10/1 菅田小、10/1 浦島小、10/1 山内小、10/2 西が岡小、10/2 三保小、10/2 上川井小、10/2 奈良小、10/3 山田小

受入内容：YOKE を含む国際機関の活動紹介ビデオ映像鑑賞、YOKE を含む国際機関職員による講話、振り返り・感想の共有化等で構成される体験型学習の実施

受入人数等：5 年生児童および教員 23 校 1,907 人

b 4・5・6 学年対象「みなとみらいで学びの発信コース」

実施日：9 月 11 日（火）、12 日（水）、13 日（木）、19 日（水）、20 日（木）、21 日（金）、10 月 2 日（火）、3 日（水）、8 日間 19 回

内容：YOKE を含む国際機関の活動紹介ビデオ映像鑑賞、YOKE を含む国際機関職員による講話、振り返り・感想の共有化等で構成される体験型学習の実施

c 4・5・6 学年対象「みなとみらいで学びの発表コース」

「よこはま国際フォーラム」で市民向け取り組み発表と実演をしました。

実施日：2020 年 2 月 16 日（日）

場所：JICA 横浜

内容：上記 YOKE 小学生グローバル学習プログラムに参加した児童による日頃の活動成果の発表交流会（「自分たちに何ができるか」発表）と実演（YOKE 子ども学習交流会）

発表校：横浜市立本町小学校、みなとみらい本町小学校、緑園東小学校

参加者：上記参加校の関係者を含む一般市民 170 人（発表会 114 人、実演 56 人）

(イ) 地球市民講座（市民向け）

a 第 5 回「国際機関で働きたい人のためのキャリア・ガイダンス」

実施日：8 月 23 日（金）

内容：外務省の職員から国連や国際機関で働くために必要なキャリア知識技能などについての講話、海外の国連機関で働く若手職員による体験談

講師：中野美智子（外務省国際機関人事センター課長補佐）、並木愛（国連世界食料計画 WFP
ルワンダ事務所政策担当官）

参加者数：高校生以上の市民 123 人

- b YOKE 地球市民講座「次世代につなげよう 豊かに安心して暮らせる地球～世代・国籍を超えて集まり、語り合おう SDGs と私たち～」

実施日：12月13日（金）

内容：第1部「生き方に学ぶ・学ぶ姿勢に学ぶ～横浜の IUC で学ぶ外国人学生にいろいろ聞いてみよう！」（交流会）、第2部「横浜市民として 地球市民として 自分に何ができるか」（「SDGs」セミナー交流会）

講師：IUC の在校生 4 人（第1部）、SDGs 実践者 3 人（第2部）、麻生智嗣（ヨコハマ SDGs デザインセンター・コーディネーター）、小正和彦（横浜市立みなとみらい本町小学校校長）、鈴木ゆりり（野毛坂グローバルスタッフ）

参加者：高校生以上の市民及び運営協力者 33 人

(ウ) 外国語講座

グローバル人材育成と国際理解促進の一環として、コミュニケーション力を身につけることを目的に、外国語講座（英語・スペイン語）を通年で実施しました。ゲストスピーカー交流で様々な国の暮らしや文化等を知る機会を提供したり、基礎クラスも開講しました。

講座数：通年コース 25 講座（前期 12 講座、後期 13 講座）、全 430 回（前期 206 回、後期 224 回 ※うち後期の 22 回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

講座内容：英会話（基礎コミュニケーション、初級コミュニケーション、初級、準中級・ディスカッション）、スペイン語（初級・準中級・文化サロン）

参加者数：309 人

イ 「国際機関実務体験プログラム」

(ア) 「国際機関実務体験プログラム」（100 時間）

各受入機関での国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験（インターンシップ）の機会を提供しました。

実施時期：8月～9月（夏期）、2020年2月～3月（春期） 各期 100 時間

対象：YOKE と協定を締結している市内 6 大学に在学中の大学生・大学院生 16 人（学内公募・選抜）

対象大学：神奈川大学、國學院大學、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学（6 大学）

受入機関：ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、特定非営利活動法人国連 WFP 協会、JICA 横浜、YOKE（7 機関）

(イ) 「グローバル人材育成支援課事業実務体験プログラム」

対象：YOKE と関東学院大学経済学部との協定締結に基づき、経済学部在籍の学生で「国際実務実習」の講義を履修している学生応募者の中から選抜された 3 人

実施時期：8月～9月の間で 78 時間

実務体験事業：YOKE のグローバル人材育成事業、多文化共生事業、イベント事業などにおいて運営実務体験を行いました。

(2) 国際協力・交流プラットフォーム事業（決算額：8,377,095円 サポーター寄付金8,000円を含む）

NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が連携・協力するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム（よこはまCプラットフォーム；C-plat）」構成団体の一員として、各種事業を展開した。

運営委員会構成団体：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）、横浜市国際局、独立行政法人国際協力機構横浜センター（JICA 横浜）、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク（YNN）、神奈川大学

ア 「よこはま国際フェスタ2019」の開催

「台風直撃予想」（令和元年東日本台風）の気象庁発表を受けて、実施中止としました。開催予定内容は以下の通りでした。

日時：10月12日（土）、13日（日）、14日（月・祝） 10:30～16:00

場所：みなとみらい地区グランモール公園（美術の広場）

来場者予想数：約64,000人

参加予想団体数：90団体

メインテーマ：「ともに生きる横浜 ともに創る世界」

イ 「よこはま国際フォーラム2019」の開催

日時：2020年2月15日（土）・16日（日） 11:00～17:10

場所：JICA 横浜（横浜市中区）

講座総数：50 講座

実施団体数：45 団体

講座参加者数：延べ1,274人

主催：よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（よこはまCプラットフォーム）よこはま国際フォーラム2020プロジェクト

内容：国際協力・国際交流・多文化共生・在住外国人支援・TICAD・震災復興支援などに関わる団体（NGO/NPO、行政機関、国際機関、学校など約45団体）が多様な講座・ワークショップ（約50講座）を開催しました。また、ボランティアやNGOに関する相談コーナー主催者企画として「SDGs（持続可能な開発目標）スタートアップ講座」や「特別企画：SDGs ミュージック・カフェ」（SDGs ミュージックライブ+SDGs 交流カフェ）なども開催しました。

※この他、「YOKE 講座」として次の4講座を実施しました。

講座名等：外国につながる若者たちの自主製作映画「向陽而生～私らしく生きること」上映& 監督・出演者トーク、YOKE 子ども学習交流会「行動する子どもたちの姿」（2講座）、体験講座「YOKE 子ども学習プログラム「たずねよう！横浜国際協力センター」での学び」、その他掲示作品（横浜市立東小学校、並木第一小学校、南吉田小学校）

YOKE 講座参加者：20人

エ プラットフォーム運営委員会（年2回）・同事務局会議（月1回）の開催

5団体（YOKE・横浜市国際局・JICA 横浜・神奈川大学・NPO 法人横浜 NGO ネットワーク）で構成される「プラットフォーム運営委員会」（年2回）において年間の基本方針、事業計画・予算を検討すると共に、それに基づき「事務局会議」（月1回）において事業の具体的な企画・準備・実施運営を行いました。さらに、事業の終了後、その報告書・決算書を検討し、運営委員会で報告しました。

II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

(1) 国際協力センター運営事業（一部横浜市受託事業 決算額：132,319,740円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい21地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

ア 国際機関支援

(ア) 国際協力センターの管理運営

a 入居機関

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 m ²
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	200.00 m ²
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 m ²
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 m ²
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	113.23 m ²
Y-PORT センター公民連携オフィス	158.92 m ²

b 施設営繕の推進強化

インフラ系セントラル空調設備を含む安全防災関係設備を中心に施設営繕を推進し、影響度の高い故障事故発生リスクを低減しました。また、竣工時から28年を経過し、汚れの進んだ5階・6階吹き抜け部分のカーテンのクリーニングも実施しました。さらに、今年度は、大型台風来襲により当センターの一部で雨漏り被害が発生したため復旧工事を実施しました。

c 防火防災管理レベルの向上

日常管理の実効性向上を目的として、昨年度に確立した各入居機関・団体毎の防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の練度を高める訓練等を継続的に進めました。

d 国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
7月22日（月）	地震発生を想定した、通報訓練と帰宅困難者受入の合同訓練（パシフィコ横浜共同防火・防災訓練）
6月21日（金）・9月9日（月）	非常階段を使用した屋外退避訓練
2020年1月31日（金）	コンサート開催中の発災を想定した避難誘導訓練
2020年3月2日（月） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	一斉シェイクアウト、津波避難、負傷者搬送及び応急手当訓練等（みなとみらい21地区合同防災訓練・パシフィコ横浜自衛消防隊総合防災訓練）

イ 国際機関の活動支援

(ア) 「国際機関連絡会」

開催時期：5月、7月、9月、11月、2020年1月、3月の第1水曜日

参加者数：延べ82人

(イ) 国際機関活動支援

機関名	支援内容
IUC (アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター)	新入学生防災訓練実施への協力
WFP日本事務所	WFPウォーク・ザ・ワールドへの後援
ITTO (国際熱帯木材機関)	事務機器リース補助 各種修繕工事 (内装工事等)

(ウ) 各種催事等への国際機関の参加支援

各種行事に参加協力し、国際機関の講演・パネル展示、PR活動を行いました。

(2) 横浜市国際学生会館運営事業 (指定管理業務 決算額 : 94,874,994 円 サポーター寄付金 79,000 円を含む)

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。(指定管理期間：2018年4月から5年間)

ア 宿泊施設の提供 合計 115 室 (定員 135 人)

居室種類	室数	定員	占有率% (年間平均)
単身室	95	95	91.0%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	64.6% : 1,183 泊

イ 国際理解・国際交流事業

(ア) 国際理解事業

a 児童生徒国際理解事業 (出前授業、グローバル人材の育成)

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
6月～2月	留学生による出前授業	受講児童生徒数 1,870 (派遣延べ 19 校 60 クラス)
4月25日(木)～2月17日(月)	English Lounge in 鶴見大学附属中学校・高等学校 (全22回)	591
5月24日(金)～7月9日(火)	浅野中学校・高等学校との英語ディスカッション (全4回)	177
11月12日(火)	みなと総合高校生のインタビュー協力	4

b 市民文化交流事業 (国際理解講座、交流会、ホームビジット)

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数・参加者数 (人)
5月～6月	春期 留学生をかこむ英会話サロン AM/PM (全4回)	314
5月～6月	春期 留学生をかこむ韓国朝鮮語サロン (全4回)	90
10月～12月	秋期 留学生をかこむ英会話サロン AM/PM (全5回)	364
10月～12月	秋期 留学生をかこむ中国話サロン (全5回)	96
2020年1月～3月	冬期 留学生をかこむ英会話サロン AM/PM (全5回のうち2回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	261

2020年1月～2月	冬期 留学生をかこむドイツ話サロン (全3回)	68
7月25日(木)～ 8月29日(木)	留学生と英語で話そう! Let's learn and talk about FRANCE (全5回)	68
6月8日(土)	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター研究発表会&交流パーティ	52
7月19日(金)	横浜上海友好委員会との交流会	70
4月13日(土) 11:00～12:00	留学生をかこむ井戸端ミーティング キックオフミーティング	8
8月3日(土)	留学生をかこむ井戸端ミーティング～アフリカの気候変動を考える～	92
10月19日(土)	留学生によるスピーチ大会&交流パーティ	44
12月7日(土)	留学生による文化講座「マダガスカル～知られざるアフリカの島国～」	53
2020年2月16日 (日)	YISH Art Session～留学生による芸術展～	59
4月20日(土)	留学生による文化講座「留学生に学ぶ料理と文化～ミャンマー～」@潮田地区センター	14
7月25日(木)	留学生に学ぶイタリア@矢向地区センター	15
10月10日(土)	異文化理解講座「イタリア」@保土ヶ谷国際交流ラウンジ	台風のため中止
2020年1月12日 (日)	国際交流クッキング～内モンゴル～@鶴見市場地域ケアプラザ・コミュニティハウスゆうづる	18
2020年2月2日 (日)	留学生とのパネルディスカッション「あなたはなぜ日本を選びましたか」@青葉国際交流ラウンジ	43
2020年3月7日 (土)	留学生に学ぶ「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」@寺尾地区センター	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
2020年3月12日 (木)	留学生に学ぶ料理と文化「台湾のおやつ」@潮田地区センター	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
8月～2020年3月	ホームビジット(12回のうち2回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期)	50

(イ) 地域貢献事業

a 災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数(人)
4月27日(土)	潮田交流プラザ合同消防訓練	91
6月17日(土)、 2020年1月20日 (土)	安否確認メールの送受信訓練(全2回)	延べ175
10月12日(土)	臨時避難所開設(台風19号対応)	1
11月10日(日)	潮田西部地区津波避難訓練	1
2020年1月25日 (土)	潮田交流プラザ合同避難訓練&AED訓練	74

b 地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
5月30日 (木)	潮田地区センター運営協議会	1
6月9日 (日)	潮田神社祭礼	51
6月9日 (日)	潮田神社祭礼打ち上げパーティ	50
6月3日 (月)・4日 (火)・5日 (水)	IUC卒業発表会	3
7月27日 (土) 28日 (日)	潮田西部地区連合自治会盆踊り大会	台風のため中止
6月13日 (木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会1	11
8月22日 (木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会2	14
9月22日 (日)	潮田交流プラザ秋まつり	2,600 (来場者数)
10月31日 (木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会3	12
10月13日 (日)	潮田西部地区さわやか運動会	台風のため中止
12月15日 (日)	本町4丁目自治会餅つき大会	11
2020年1月31日 (金)	武道始式@鶴見警察署	4

(ウ) 留学生支援事業

a 留学生への日本語支援

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
5月19日 (日)	チュータープログラム説明会・交流会	54
9月7日 (土)	チューターのための指導法講座&懇親会	24

その他留学生へのチューター紹介事業：チューター登録者 102 人、マッチング件数 21 件
斡旋成功率 100%

b 就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月13日 (日) ~3月14日 (土)	外国人留学生のための就職セミナー (11回)	63
7月6日 (土)	OBOGによる就職相談会	39
2020年3月4日 (水)	行政書士による個別相談会	5

その他日常生活の相談：随時

c 留学生会・OBOG 会支援

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
事務室と留学生会との共催事業	4月6日 (土)	歓迎会	102
	9月17日 (火)	秋季歓送迎会	53
	2020年2月16日 (日)	送別会	56
	4月~2020年2月	RA ミーティング (11回)	延べ70
	2020年2月28日 (金)	現新 RA 顔合わせランチ会	9
	4月~2020年3月	留学生会ミーティング (12回)	延べ208
留学生会自主企画事業	4月19日 (金)	カラオケパーティ	183
	5月11日 (土)	Korean BBQ Event	
	6月22日 (土)	総持寺で座禅	
	7月20日 (土)	Beer Garden	

	10月26日(土)	ハロウィンパーティ	
	12月23日(日)	クリスマスパーティ	
	2020年1月12日(日)	川崎大師で初詣	
	2020年3月8日(日)	ウナギを食べに行こう!	
OB会支援	5月25日(土)	OBによる入居者相談	2
	7月6日(土)	ベアーズのつどい(学生会館OB会、入居者との交流会)	90
	2020年1月21日(火)	OBOGインタビュー	7

(エ) 行政施策への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/協力者数(人)
6月15日(土)	アフリカ人留学生と日本人学生の交流会「ハローアフリカ」 主催:神奈川県	2
6月28日(金)	留学生が輝く横浜・神奈川の未来 主催:横浜国大・横浜市大	2
8月9日(金)	市大キャリアデザイン講義成果発表会	3
12月5日(木)	Work in YOKOHAMA~留学生と市内企業の交流会~	5
12月11日(水)	グッドヒューマンネットワーク講座@神奈川県立産業技術短期大学校	1
2020年1月15日(水)	留学生就職促進プログラム地域研修会	3

(オ) 広報事業

	実施日・期間	テーマ・内容	
独自媒体を使った広報	6月1日(土)	「2018年度事業報告書」発行	250部
	6月1日(土)・9月1日(日)・12月1日(日)・2020年3月1日(日)	「よこはま地球村100号、101号、102号、103号」発行	100号 4,200部 他は各 3,800部
	随時更新	学生会館HP	
	随時投稿	YOKE facebook	
	随時投稿	YISH Facebook group	
	11月19日(火)・12月17日(火)・2020年1月12日(日)	オープンハウス(全3回)	計54人
	12月1日(日)	「2020年度入居者募集案内」配布	300部
	2020年2月1日(土)	ハマナビ「シリーズ18区特集 いいね!鶴見区」	26
	随時	マスコミへの情報掲載	

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	84,776,478	104,066,678	△ 19,290,200
未収金	50,898,650	12,911,270	37,987,380
立替金	1,226,764	1,389,911	△ 163,147
前払金	731,264	743,382	△ 12,118
流動資産合計	137,633,156	119,111,241	18,521,915
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	80,366,301	△ 80,366,301
定期預金	476,943,972	396,929,909	80,014,063
基本財産合計	476,943,972	477,296,210	△ 352,238
(2) 特定資産			
建物附属設備	477,170	644,469	△ 167,299
什器備品	125,188	40,719	84,469
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	75,347,023	122,692,640	△ 47,345,617
横浜市補助対象事業 対応特定資産	436,595,050	525,598,205	△ 89,003,155
特定資産合計	514,260,671	650,692,273	△ 136,431,602
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,516,279	1,352,718	1,163,561
什器備品	1,051,105	51,712	999,393
ソフトウェア	0	40,838	△ 40,838
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	40,684,820	38,562,704	2,122,116
固定資産合計	1,031,889,463	1,166,551,187	△ 134,661,724
資産合計	1,169,522,619	1,285,662,428	△ 116,139,809
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	77,063,876	60,793,282	16,270,594
前受金	5,478,084	5,508,424	△ 30,340
預り金	7,751,348	10,696,223	△ 2,944,875
賞与引当金	15,228,632	16,034,251	△ 805,619
流動負債合計	105,521,940	93,032,180	12,489,760

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
退職給付引当金	86,335,000	134,588,400	△ 48,253,400
固定負債合計	86,335,000	134,588,400	△ 48,253,400
負債合計	191,856,940	227,620,580	△ 35,763,640
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	496,315,131	634,255,933	△ 137,940,802
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
指定正味財産合計	793,285,040	931,225,842	△ 137,940,802
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(496,315,131)	(634,255,933)	(△137,940,802)
2. 一般正味財産	184,380,639	126,816,006	57,564,633
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)	(180,326,301)	(△352,238)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	977,665,679	1,058,041,848	△ 80,376,169
負債及び正味財産合計	1,169,522,619	1,285,662,428	△ 116,139,809

2019年度 正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(514, 930)	(1, 352, 580)	(△837, 650)
基本財産受取利息	514, 930	1, 352, 580	△ 837, 650
② 特定資産運用益	(153, 716)	(1, 957, 323)	(△1, 803, 607)
特定資産受取利息	14, 161	13, 297	864
特定資産(補助対象)受取利息	139, 555	1, 944, 026	△ 1, 804, 471
③ 事業収益	(294, 181, 788)	(274, 026, 800)	(20, 154, 988)
一般会計諸事業収益	12, 500, 111	12, 893, 754	△ 393, 643
賃貸料収益	1, 671, 743	10, 287, 816	△ 8, 616, 073
学生会館会計諸事業収益	1, 031, 900	959, 200	72, 700
横浜市受託事業収益	142, 813, 900	94, 051, 690	48, 762, 210
横浜市施設管理受託収益	44, 073, 134	64, 434, 340	△ 20, 361, 206
指定管理者受託収益	92, 091, 000	91, 400, 000	691, 000
④ 受取補助金等	(212, 391, 586)	(278, 308, 990)	(△65, 917, 404)
受取横浜市補助金	127, 027, 646	183, 945, 898	△ 56, 918, 252
受取横浜商工会議所補助金	100, 000	100, 000	0
受取横浜貿易協会補助金	54, 000	54, 000	0
受取横浜市補助金振替額	85, 209, 940	94, 209, 092	△ 8, 999, 152
⑤ 受取負担金	(22, 569, 648)	(24, 443, 047)	(△1, 873, 399)
受取負担金	22, 221, 000	22, 221, 000	0
受取光熱水費負担金	348, 648	2, 222, 047	△ 1, 873, 399
⑥ 受取寄付金	(140, 000)	(115, 300)	(24, 700)
受取寄付金	140, 000	115, 300	24, 700
⑦ 雑収益	(4, 274, 875)	(4, 359, 200)	(△84, 325)
受取利息	3, 933	3, 930	3
会館設備機器受取利用料	3, 677, 512	3, 719, 100	△ 41, 588
雑収益	593, 430	636, 170	△ 42, 740
経常収益計	534, 226, 543	584, 563, 240	△ 50, 336, 697
(2) 経常費用			
① 事業費	(463, 167, 189)	(515, 546, 618)	(△52, 379, 429)
役員報酬	0	752, 526	△ 752, 526
給料手当	116, 915, 232	116, 958, 503	△ 43, 271
臨時雇賃金	50, 758, 447	49, 680, 783	1, 077, 664
人材派遣委託費	2, 519, 402	2, 605, 576	△ 86, 174
法定福利費	19, 859, 043	18, 898, 831	960, 212
退職給付費用	4, 234, 700	3, 680, 300	554, 400
賞与引当金繰入額	10, 857, 666	12, 817, 039	△ 1, 959, 373

科 目	当年度	前年度	増 減
福利厚生費	395,846	198,754	197,092
会議費	720,083	926,585	△ 206,502
旅費交通費	5,711,971	7,085,115	△ 1,373,144
通信運搬費	5,080,592	3,863,331	1,217,261
減価償却費	627,109	313,013	314,096
消耗什器備品費	3,123,618	399,600	2,724,018
消耗品費	6,200,421	4,443,200	1,757,221
修繕費	8,803,835	18,009,241	△ 9,205,406
印刷製本費	2,511,503	1,784,189	727,314
共益費	109,648,034	101,391,171	8,256,863
光熱水料費	18,064,031	18,111,466	△ 47,435
賃借料	5,080,044	13,523,024	△ 8,442,980
保険料	727,357	828,625	△ 101,268
諸謝金	19,047,525	18,961,610	85,915
租税公課	10,718,700	8,427,000	2,291,700
支払負担金	1,188,134	1,188,310	△ 176
委託費	44,229,110	36,108,436	8,120,674
支払助成金	10,029,968	56,021,585	△ 45,991,617
雑費	1,406,264	1,272,281	133,983
受託財産購入費	4,708,554	17,296,524	△ 12,587,970
② 管理費	(66,931,300)	(71,351,266)	(△4,419,966)
役員報酬	7,895,620	7,174,194	721,426
給料手当	36,538,807	37,412,082	△ 873,275
法定福利費	7,591,764	7,148,289	443,475
退職給付費用	2,208,500	0	2,208,500
賞与引当金繰入額	4,011,201	4,174,780	△ 163,579
福利厚生費	260,024	516,516	△ 256,492
渉外費	86,000	89,000	△ 3,000
旅費交通費	32,160	63,540	△ 31,380
通信運搬費	211,915	261,360	△ 49,445
減価償却費	192,825	77,931	114,894
消耗什器備品費	1,125,406	47,675	1,077,731
消耗品費	242,534	179,494	63,040
修繕費	208,120	197,068	11,052
印刷製本費	30,143	0	30,143
広告宣伝費	119,880	0	119,880
共益費	3,988,490	12,270,169	△ 8,281,679
保険料	151,715	152,738	△ 1,023
賃借料	66,093	55,042	11,051
諸謝金	759,800	812,160	△ 52,360
租税公課	44,350	48,970	△ 4,620
支払負担金	322,040	327,040	△ 5,000

科 目	当年度	前年度	増 減
委託費	552,742	59,616	493,126
雑費	291,171	283,602	7,569
経常費用計	530,098,489	586,897,884	△ 56,799,395
評価損益等調整前 当期経常増減額	4,128,054	△ 2,334,644	6,462,698
基本財産評価損益等	△ 352,238	△ 1,304,882	952,644
評価損益等計	△ 352,238	△ 1,304,882	952,644
当期経常増減額	3,775,816	△ 3,639,526	7,415,342
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取横浜市補助金振替額	53,788,820	16,561,700	37,227,120
退職給付引当金戻入益	0	284,400	△ 284,400
経常外収益計	53,788,820	16,846,100	36,942,720
(2) 経常外費用			
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額	53,788,817	16,846,100	36,942,717
当期一般正味財産増減額	57,564,633	13,206,574	44,358,059
一般正味財産期首残高	126,816,006	113,609,432	13,206,574
一般正味財産期末残高	184,380,639	126,816,006	57,564,633
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(1,145,720)	(0)	(1,145,720)
受取横浜市補助金	1,145,720	0	1,145,720
② 特定資産評価損益	(△87,762)	(△1,095,118)	(1,007,356)
特定資産評価損	△ 87,762	△ 1,095,118	1,007,356
③ 一般正味財産への振替額	(△138,998,760)	(△110,770,792)	(△28,227,968)
一般正味財産への振替額	△ 138,998,760	△ 110,770,792	△ 28,227,968
当期指定正味財産増減額	△ 137,940,802	△ 111,865,910	△ 26,074,892
指定正味財産期首残高	931,225,842	1,043,091,752	△ 111,865,910
指定正味財産期末残高	793,285,040	931,225,842	△ 137,940,802
III 正味財産期末残高	977,665,679	1,058,041,848	△ 80,376,169

2019年度 正味財産増減計算書内訳表

(2019年4月1日から2020年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(0)	(514,930)	(0)	(514,930)
基本財産受取利息		514,930		514,930
② 特定資産運用益	(139,555)	(14,161)	(0)	(153,716)
特定資産受取利息		14,161		14,161
特定資産(補助対象)受取利息	139,555			139,555
③ 事業収益	(294,181,788)	(0)	(0)	(294,181,788)
一般会計諸事業収益	12,500,111			12,500,111
賃貸料収益	1,671,743			1,671,743
学生会館会計諸事業収益	1,031,900			1,031,900
横浜市受託事業収益	142,813,900			142,813,900
横浜市施設管理受託収益	44,073,134			44,073,134
指定管理者受託収益	92,091,000			92,091,000
④ 受取補助金等	(149,085,093)	(63,306,493)	(0)	(212,391,586)
受取横浜市補助金	63,904,981	63,122,665		127,027,646
受取横浜商工会議所補助金	0	100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金	0	54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	85,180,112	29,828		85,209,940
⑤ 受取負担金	(22,569,648)	(0)	(0)	(22,569,648)
受取国庫負担金	22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金	348,648			348,648
⑥ 受取寄付金	(140,000)	(0)	(0)	(140,000)
受取寄付金	140,000			140,000
⑦ 雑収益	(4,148,381)	(126,494)	(0)	(4,274,875)
受取利息	1,153	2,780		3,933
会館設備機器受取利用料	3,677,512			3,677,512
雑収益	469,716	123,714		593,430
経常収益計	470,264,465	63,962,078	0	534,226,543

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常費用				
① 事業費	(463,167,189)	(0)	(0)	(463,167,189)
給料手当	116,915,232			116,915,232
臨時雇賃金	50,758,447			50,758,447
人材派遣委託費	2,519,402			2,519,402
法定福利費	19,859,043			19,859,043
退職給付費用	4,234,700			4,234,700
賞与引当金繰入額	10,857,666			10,857,666
福利厚生費	395,846			395,846
会議費	720,083			720,083
旅費交通費	5,711,971			5,711,971
通信運搬費	5,080,592			5,080,592
減価償却費	627,109			627,109
消耗什器備品費	3,123,618			3,123,618
消耗品費	6,200,421			6,200,421
修繕費	8,803,835			8,803,835
印刷製本費	2,511,503			2,511,503
共益費	109,648,034			109,648,034
光熱水料費	18,064,031			18,064,031
賃借料	5,080,044			5,080,044
保険料	727,357			727,357
諸謝金	19,047,525			19,047,525
租税公課	10,718,700			10,718,700
支払負担金	1,188,134			1,188,134
委託費	44,229,110			44,229,110
支払助成金	10,029,968			10,029,968
雑費	1,406,264			1,406,264
受託財産購入費	4,708,554			4,708,554

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
② 管理費		(66,931,300)	(0)	(66,931,300)
役員報酬		7,895,620		7,895,620
給料手当		36,538,807		36,538,807
法定福利費		7,591,764		7,591,764
退職給付費用		2,208,500		2,208,500
賞与引当金繰入額		4,011,201		4,011,201
福利厚生費		260,024		260,024
渉外費		86,000		86,000
旅費交通費		32,160		32,160
通信運搬費		211,915		211,915
減価償却費		192,825		192,825
消耗什器備品費		1,125,406		1,125,406
消耗品費		242,534		242,534
修繕費		208,120		208,120
印刷製本費		30,143		30,143
広告宣伝費		119,880		119,880
共益費		3,988,490		3,988,490
保険料		151,715		151,715
賃借料		66,093		66,093
諸謝金		759,800		759,800
租税公課		44,350		44,350
支払負担金		322,040		322,040
委託費		552,742		552,742
雑費		291,171		291,171
經常費用計	463,167,189	66,931,300	0	530,098,489
評価損益等調整前				
当期經常増減額	7,097,276	△ 2,969,222	0	4,128,054
基本財産評価損益等	0	△ 352,238		△ 352,238
評価損益等計	0	△ 352,238	0	△ 352,238
当期經常増減額	7,097,276	△ 3,321,460	0	3,775,816

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取横浜市補助金振替額	0	53,788,820		53,788,820
経常外収益計	0	53,788,820	0	53,788,820
(2) 経常外費用				
什器備品除却損	0	3		3
経常外費用計	0	3	0	3
当期経常外増減額	0	53,788,817	0	53,788,817
当期一般正味財産増減額	7,097,276	50,467,357	0	57,564,633
一般正味財産期首残高				126,816,006
一般正味財産期末残高				184,380,639
II 指定正味財産増減の部				
① 受取補助金等	(117,720)	(1,028,000)	(0)	(1,145,720)
受取横浜市補助金	117,720	1,028,000		1,145,720
② 特定資産評価損益	(△87,762)	(0)	(0)	(△87,762)
特定資産評価損	△ 87,762			△ 87,762
③ 一般正味財産への振替額	(△85,180,112)	(△53,818,648)	(0)	(△138,998,760)
一般正味財産への振替額	△ 85,180,112	△ 53,818,648		△ 138,998,760
当期指定正味財産増減額	△ 85,150,154	△ 52,790,648	0	△ 137,940,802
指定正味財産期首残高				931,225,842
指定正味財産期末残高				793,285,040
III 正味財産期末残高				977,665,679

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は総平均法により算定)によっている。

時価のないもの

該当なし。

(2) 固定資産の減価償却の方法

それぞれ次の方法による。

有形固定資産 …… 定率法

(ただし平成28年4月1日以降取得した建物付附属設備、構築物については定額法)

無形固定資産 …… 定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。

・賞与引当金

役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

・貸倒引当金

債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。

ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。

(4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたり

リース料の総額が300万円以下のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	80,366,301	0	80,366,301	0
定期預金	396,929,909	476,943,972	396,929,909	476,943,972
小 計	477,296,210	476,943,972	477,296,210	476,943,972
特定資産				
建物附属設備(共用)	465,272	0	107,568	357,704
建物附属設備(協力センター用)	179,197	0	59,731	119,466
(建物附属設備計)	(644,469)	(0)	(167,299)	(477,170)
什器備品(共用)	40,719	0	5,783	34,936
什器備品(協力センター用)	0	117,720	27,468	90,252
(什器備品計)	(40,719)	(117,720)	(33,251)	(125,188)
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	122,692,640	6,443,200	53,788,817	75,347,023
横浜市補助対象事業対応特定資産	525,598,205		89,003,155	436,595,050
小 計	650,692,273	6,560,920	142,992,522	514,260,671
合 計	1,127,988,483	483,504,892	620,288,732	991,204,643

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	0	(0)	(0)	(0)
定期預金	476,943,972	(296,969,909)	(179,974,063)	(0)
小 計	476,943,972	(296,969,909)	(179,974,063)	(0)
特定資産				
建物附属設備(共用)	357,704	(357,704)	(0)	(0)
建物附属設備(協力センター用)	119,466	(119,466)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	(477,170)	(477,170)	(0)	(0)
什器備品(共用)	34,936	(34,936)	(0)	(0)
什器備品(協力センター用)	90,252	(90,252)	(0)	(0)
(什器備品計)	(125,188)	(125,188)	(0)	(0)
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	75,347,023	(57,401,483)	(0)	(17,945,540)
横浜市補助対象事業対応特定資産	436,595,050	(436,595,050)	(0)	(0)
小 計	514,260,671	(496,315,131)	(0)	(17,945,540)
合 計	991,204,643	(793,285,040)	(179,974,063)	(17,945,540)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	9,427,599	6,553,616	2,873,983
建物附属設備(協力センター用)	13,932,137	13,812,671	119,466
(建物附属設備計)	(23,359,736)	(20,366,287)	(2,993,449)
什器備品(共用)	5,750,633	4,664,592	1,086,041
什器備品(協力センター用)	117,720	27,468	90,252
(什器備品計)	(5,868,353)	(4,692,060)	(1,176,293)
合 計	29,228,089	25,058,347	4,169,742

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
【補助金】						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		634,076,736		138,999,323	495,077,413	指定正味財産
当期補助金 (一般会計分)			64,150,665	63,122,665	1,028,000	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際 協力センター分)補助金	横浜市					
前期繰越		179,197	117,720	87,199	209,718	指定正味財産
当期補助金		0	64,022,701	64,022,701	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜商工会 議所	0	100,000	100,000	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜貿易協 会	0	54,000	54,000	0	—
合 計		634,255,933	128,445,086	266,385,888	496,315,131	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	200,547
特定資産取崩による振替額	85,009,393
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	53,788,817
固定資産の除却に伴う振替額	3
合 計	138,998,760

7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

8. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・ 86,335,000

(3) 勤務費用・・・ 6,443,200

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	134,588,400	6,443,200	54,696,600	0	86,335,000
賞与引当金	16,034,251	15,228,632	16,034,251	0	15,228,632

財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	164,722
		預金	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として
	預金	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力センター運営事業)	18,104,473
		横浜銀行本店	運転資金として	716,929
		横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	5,660,900
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	8,354,197
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	8,600,056
		クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	846,007
		<現金預金計>		
	未収金	横浜市	南ラウンジ運営業務受託料	2,745,669
		横浜市	中ラウンジ運営業務受託料	1,542,874
		横浜市	介護人材相談事業委託費	2,893,000
		その他25件	公益目的事業及び管理目的業務	43,717,107
<未収金計>			50,898,650	
立替金	地域ケアプラザ	光熱水費 3月分	1,183,210	
	その他1件	公益目的事業及び管理目的業務	43,554	
<立替金計>			1,226,764	
前払金	全国公益法人協会 その他9件	役員賠償責任保険 2020/3/31-1年	149,800	
		公益目的事業	581,464	
<前払金計>			731,264	
流動資産合計			137,633,156	
(固定資産) 基本財産	定期預金	横浜銀行本店	管理運営用財産であり、運用益を管理 運営費の財源としている。	99,960,000
	通知預金	三菱UFJ 銀行	同 上	80,014,063
	定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業共用の財源としている。	50,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	100,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	146,969,909
				476,943,972

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	406,802
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	70,368
			<建物附属設備計>	477,170
	什器備品	書棚、大型スクリーン等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	118,315
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	6,873
			<什器備品計>	125,188
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621
			<電話加入権計>	1,716,240
	退職給付引当資産	定期預金 三井住友銀行本店	職員に対する退職金の支払に備えた預金	10,000,000
		定期預金 横浜銀行本店	同 上	10,000,000
		定期預金 横浜銀行本店	同 上	10,000,000
		定期預金 横浜信用金庫本店	同 上	28,400,000
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	10,000,000
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	6,947,023
			<退職給付引当資産計>	75,347,023
	横浜市補助対象事業対応特定資産	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	100,000,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	100,000,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	6,024,506
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	99,950,000
		定期預金 横浜銀行本店	同 上	100,000,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	150,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	19,935,937
	普通預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	10,534,607	
		<横浜市補助対象事業対応特定資産計>	436,595,050	
特定資産合計			514,260,671	

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	2,021,273	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	495,006	
	什器備品	テレビ等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	844,330	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	206,775	
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、基本財産運用収入の補てん財源として管理運営費、公益目的事業費に使用している。	27,697,436	
		〃	同上	27,697,436	
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	管理運営用財産であり、学生会館指定管理料の補てん財源として会館運営費に使用している。	2,500,000	
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	5,420,000	
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	1,500,000	
				<経営安定積立資産>	9,420,000
その他固定資産合計				40,684,820	
固定資産合計				1,031,889,463	
資産合計				1,169,522,619	
(流動負債)	未払金	(株)横浜国際平和会議場 神奈川清和 横浜中社会保険事務所 その他 82件	光熱水費3月分	3,721,730	
			3月清掃設備委託費	1,579,616	
			2・3月分社会保険料事業主負担	1,486,538	
			公益目的事業及び管理目的業務	70,275,992	
			<未払金計>	77,063,876	
前受金	語学講座参加者 その他1件	2020前期語学講座参加費(40件)	5,335,200		
		公益目的事業	142,884		
			<前受金計>	5,478,084	
預り金	役職員、事業協力者 役職員 学生会館居室料 その他31件	源泉所得税(34件)(一般会計)	556,722		
		社会保険料(1件)(一般会計)	25,517		
		2019年度及び2020年度分 公益目的事業及び管理目的業務ほか	5,684,000 1,485,109		
			<預り金計>	7,751,348	
賞与引当金	役職員	役職員に対する賞与支給見込みのうち 当期に帰属する金額	15,228,632		
				<賞与引当金計>	15,228,632
流動負債合計				105,521,940	
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	86,335,000	
固定負債合計				86,335,000	
負債合計				191,856,940	
正味財産				977,665,679	

貸借対照表総括表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	43,993,258	18,104,473	22,678,747		84,776,478
未収金	66,016,020	60,651	472	△ 15,178,493	50,898,650
立替金	0	0	1,226,764		1,226,764
前払金	709,485	0	21,779		731,264
流動資産合計	110,718,763	18,165,124	23,927,762	△ 15,178,493	137,633,156
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	0				0
定期預金	476,943,972				476,943,972
基本財産合計	476,943,972	0	0	0	476,943,972
(2) 特定資産					
建物附属設備	357,704	119,466			477,170
什器備品	34,936	90,252			125,188
電話加入権	1,716,240				1,716,240
退職給付引当資産 横浜市補助対象事業 対応特定資産	75,347,023 436,595,050				75,347,023 436,595,050
特定資産合計	514,050,953	209,718	0	0	514,260,671
(3) その他固定資産					
建物附属設備	2,516,279				2,516,279
什器備品	1,051,105				1,051,105
基本財産運用収入 調整資産	27,697,436				27,697,436
経営安定積立資産	0		9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	31,264,820	0	9,420,000	0	40,684,820
固定資産合計	1,022,259,745	209,718	9,420,000	0	1,031,889,463
資産合計	1,132,978,508	18,374,842	33,347,762	△ 15,178,493	1,169,522,619
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	67,255,695	18,022,240	6,964,434	△ 15,178,493	77,063,876
前受金	5,335,200	142,884	0		5,478,084
預り金	1,239,953	0	6,511,395		7,751,348
賞与引当金	12,450,345	200,327	2,577,960		15,228,632
流動負債合計	86,281,193	18,365,451	16,053,789	△ 15,178,493	105,521,940
2. 固定負債					

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
退職給付引当金	86,335,000	0	0		86,335,000
固定負債合計	86,335,000	0	0	0	86,335,000
負債合計	172,616,193	18,365,451	16,053,789	△ 15,178,493	191,856,940
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体出捐金	150,000,000				150,000,000
地方公共団体補助金	496,105,413	209,718			496,315,131
寄付金	146,969,909				146,969,909
指定正味財産合計	793,075,322	209,718	0	0	793,285,040
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)				(296,969,909)
(うち特定資産への充当額)	(496,105,413)	(209,718)			(496,315,131)
2. 一般正味財産	167,286,993	△ 200,327	17,293,973	0	184,380,639
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)				(179,974,063)
正味財産合計	960,362,315	9,391	17,293,973	0	977,665,679
負債及び正味財産合計	1,132,978,508	18,374,842	33,347,762	△ 15,178,493	1,169,522,619

2019年度 正味財産増減計算書内訳表

(2019年4月1日から2020年3月31日)

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	(514,930)	(0)	(0)	(0)	(514,930)
基本財産受取利息	514,930				514,930
② 特定資産運用益	(153,716)	(0)	(0)	(0)	(153,716)
特定資産受取利息	14,161				14,161
特定資産(補助対象)受取利息	139,555				139,555
③ 事業収益	(155,314,011)	(45,744,877)	(93,122,900)	(0)	(294,181,788)
一般会計諸事業収益	12,500,111				12,500,111
賃貸料収益		1,671,743			1,671,743
学生会館会計諸事業収益			1,031,900		1,031,900
横浜市受託事業収益	142,813,900				142,813,900
横浜市施設管理受託収益		44,073,134			44,073,134
指定管理者受託収益			92,091,000		92,091,000
④ 受取補助金等	(148,399,406)	(63,992,180)	(0)	(0)	(212,391,586)
受取横浜市補助金	63,122,665	63,904,981			127,027,646
受取横浜商工会議所補助金	100,000				100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000				54,000
受取横浜市補助金振替額	85,122,741	87,199			85,209,940
⑤ 受取負担金	(0)	(22,569,648)	(0)	(0)	(22,569,648)
受取国庫負担金		22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金		348,648			348,648
⑥ 受取寄付金	(61,000)	(0)	(79,000)	(0)	(140,000)
受取寄付金	61,000		79,000		140,000
⑦ 雑収益	(273,970)	(100,234)	(3,900,671)	(0)	(4,274,875)
受取利息	2,780		1,153		3,933
会館設備機器受取利用料			3,677,512		3,677,512
雑収益	271,190	100,234	222,006		593,430
⑧ 他会計からの繰入額	(375,700)	(0)	(0)	(△375,700)	(0)
学生会館会計からの繰入額	375,700			△ 375,700	0
経常収益計	305,092,733	132,406,939	97,102,571	△ 375,700	534,226,543
(2) 経常費用					
① 事業費	(235,670,027)	(132,329,592)	(95,167,570)	(0)	(463,167,189)
在住外国人の自立支援事業費	211,619,339				211,619,339
グローバル人材育成を支援する事業費	24,050,688				24,050,688
国際協力センター運営事業費		132,329,592			132,329,592
学生会館管理運営事業費			95,167,570		95,167,570
② 管理費	(66,931,300)	(0)	(0)	(0)	(66,931,300)
人件費	58,245,892				58,245,892
事務局運営費	8,685,408				8,685,408
③ 他会計への繰出額	(0)	(0)	(375,700)	(△375,700)	(0)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
一般会計への繰出額			375,700	△ 375,700	0
経常費用計	302,601,327	132,329,592	95,543,270	△ 375,700	530,098,489
評価損益等調整前 当期計上増減額	2,491,406	77,347	1,559,301	0	4,128,054
基本財産評価損益等	△ 352,238	0	0		△ 352,238
評価損益等計	△ 352,238	0	0	0	△ 352,238
当期経常増減額	2,139,168	77,347	1,559,301	0	3,775,816
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
受取横浜市補助金振替額	53,788,820				53,788,820
経常外収益計	53,788,820	0	0	0	53,788,820
(2) 経常外費用					
什器備品除却損	3				3
経常外費用計	3	0	0	0	3
当期経常外増減額	53,788,817	0	0	0	53,788,817
当期一般正味財産増減額	55,927,985	77,347	1,559,301	0	57,564,633
一般正味財産期首残高	111,359,008	△ 277,674	15,734,672	0	126,816,006
一般正味財産期末残高	167,286,993	△ 200,327	17,293,973	0	184,380,639
II 指定正味財産増減の部					
① 受取補助金等	(1,028,000)	(117,720)	(0)	(0)	(1,145,720)
受取横浜市補助金	1,028,000	117,720			1,145,720
② 特定資産評価損益	(△87,762)	(0)	(0)	(0)	(△87,762)
特定資産評価損	△ 87,762				△ 87,762
③ 一般正味財産への振替額	(△138,911,561)	(△87,199)	(0)	(0)	(△138,998,760)
一般正味財産への振替額	△ 138,911,561	△ 87,199			△ 138,998,760
当期指定正味財産増減額	△ 137,971,323	30,521	0	0	△ 137,940,802
指定正味財産期首残高	931,046,645	179,197	0	0	931,225,842
指定正味財産期末残高	793,075,322	209,718	0	0	793,285,040
III 正味財産期末残高	960,362,315	9,391	17,293,973	0	977,665,679

(一 般 会 計)
貸 借 対 照 表
 2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	43,993,258	43,870,960	122,298
未収金	66,016,020	26,190,431	39,825,589
前払金	709,485	725,480	△ 15,995
流動資産合計	110,718,763	70,786,871	39,931,892
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	80,366,301	△ 80,366,301
定期預金	476,943,972	396,929,909	80,014,063
基本財産合計	476,943,972	477,296,210	△ 352,238
(2) 特定資産			
建物附属設備	357,704	465,272	△ 107,568
什器備品	34,936	40,719	△ 5,783
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	75,347,023	122,692,640	△ 47,345,617
横浜市補助対象事業対応特定資産	436,595,050	525,598,205	△ 89,003,155
特定資産合計	514,050,953	650,513,076	△ 136,462,123
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,516,279	1,352,718	1,163,561
什器備品	1,051,105	51,712	999,393
ソフトウェア	0	40,838	△ 40,838
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
その他固定資産合計	31,264,820	29,142,704	2,122,116
固定資産合計	1,022,259,745	1,156,951,990	△ 134,692,245
資産合計	1,132,978,508	1,227,738,861	△ 94,760,353
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	67,255,695	29,108,486	38,147,209
前受金	5,335,200	5,365,540	△ 30,340
預り金	1,239,953	2,799,589	△ 1,559,636
賞与引当金	12,450,345	13,471,193	△ 1,020,848
流動負債合計	86,281,193	50,744,808	35,536,385

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
退職給付引当金	86,335,000	134,588,400	△ 48,253,400
固定負債合計	86,335,000	134,588,400	△ 48,253,400
負債合計	172,616,193	185,333,208	△ 12,717,015
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	496,105,413	634,076,736	△ 137,971,323
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
指定正味財産合計	793,075,322	931,046,645	△ 137,971,323
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(496,105,413)	(634,076,736)	(△137,971,323)
2. 一般正味財産	167,286,993	111,359,008	55,927,985
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)	(180,326,301)	(△352,238)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	960,362,315	1,042,405,653	△ 82,043,338
負債及び正味財産合計	1,132,978,508	1,227,738,861	△ 94,760,353

(一般会計)

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(514,930)	(1,352,580)	(△837,650)
基本財産受取利息	514,930	1,352,580	△ 837,650
② 特定資産運用益	(153,716)	(1,957,323)	(△1,803,607)
特定資産受取利息	14,161	13,297	864
特定資産(補助対象)受取利息	139,555	1,944,026	△ 1,804,471
③ 事業収益	(155,314,011)	(106,945,444)	(48,368,567)
一般会計諸事業収益	12,500,111	12,893,754	△ 393,643
横浜市受託事業収益	142,813,900	94,051,690	48,762,210
④ 受取補助金等	(148,399,406)	(165,068,151)	(△16,668,745)
受取横浜市補助金	63,122,665	70,764,794	△ 7,642,129
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取民間補助金	0	0	0
受取横浜市補助金振替額	85,122,741	94,149,357	△ 9,026,616
⑤ 受取寄付金	(61,000)	(78,300)	(△17,300)
受取寄付金	61,000	78,300	△ 17,300
⑥ 雑収益	(273,970)	(425,791)	(△151,821)
受取利息	2,780	2,785	△ 5
雑収益	271,190	423,006	△ 151,816
⑦ 他会計からの繰入額	(375,700)	(310,653)	(65,047)
協力センター会計からの繰入額	0	34,853	△ 34,853
学生会館会計からの繰入額	375,700	275,800	99,900
経常収益計	305,092,733	276,138,242	28,954,491
(2) 経常費用			
① 事業費	(235,670,027)	(208,526,166)	(27,143,861)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(211,619,339)	(183,348,660)	(28,270,679)
外国人への総合的な情報提供・相談を行う拠点施設の整備・運営事業費	25,703,851	0	25,703,851
ラウンジ連携事業費	7,645,310	19,403,819	△ 11,758,509
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費	9,081,638	0	9,081,638
日本語学習コーディネート事業費	13,761,457	18,019,296	△ 4,257,839
多言語情報発信事業費	14,712,537	14,204,074	508,463
多言語サポーター派遣・紹介事業費	28,243,333	26,977,232	1,266,101
外国につながる子ども・若者支援事業費	2,153,898	2,412,976	△ 259,078
国際交流情報提供・広報事業費	12,056,703	10,803,187	1,253,516

科 目	当年度	前年度	増 減
外国人災害時対応事業費	2,708,964	2,457,734	251,230
介護分野の外国人留学生等の生活相談事業費	2,009,762	18,000	1,991,762
外国人の活躍促進等支援事業費	7,521,430	0	7,521,430
なか国際交流ラウンジ運営事業費	16,500,774	17,409,333	△ 908,559
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費	36,689,584	40,096,536	△ 3,406,952
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	26,159,550	24,513,568	1,645,982
外国人ボランティア育成事業費	0	2,376,302	△ 2,376,302
共通経費	6,670,548	4,656,603	2,013,945
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(24,050,688)	(25,177,506)	(△1,126,818)
地球市民プログラム事業費	14,956,131	14,252,291	703,840
国際協力・交流プラットフォーム事業費	8,646,973	8,050,490	596,483
留学生・市内企業交流事業費	0	2,287,445	△ 2,287,445
共通経費	447,584	587,280	△ 139,696
② 管理費	(66,931,300)	(71,351,266)	(△4,419,966)
人件費	58,245,892	55,909,345	2,336,547
事務局運営費	8,685,408	15,441,921	△ 6,756,513
経常費用計	302,601,327	279,877,432	22,723,895
評価損益等調整前当期経常増減額	2,491,406	△ 3,739,190	6,230,596
基本財産評価損益等	△ 352,238	△ 1,304,882	952,644
評価損益等計	△ 352,238	△ 1,304,882	952,644
当期経常増減額	2,139,168	△ 5,044,072	7,183,240
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取横浜市補助金振替額	53,788,820	16,561,700	37,227,120
退職給付引当金戻入益	0	284,400	△ 284,400
経常外収益計	53,788,820	16,846,100	36,942,720
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	3	0	3
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額	53,788,817	16,846,100	36,942,717
当期一般正味財産増減額	55,927,985	11,802,028	44,125,957
一般正味財産期首残高	111,359,008	99,556,980	11,802,028
一般正味財産期末残高	167,286,993	111,359,008	55,927,985

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(1,028,000)	(0)	(1,028,000)
受取横浜市補助金	1,028,000	0	1,028,000
② 特定資産評価損益	(△87,762)	(△1,095,118)	(1,007,356)
特定資産評価損	△ 87,762	△ 1,095,118	1,007,356
③ 一般正味財産への振替額	(△138,911,561)	(△110,711,057)	(△28,200,504)
一般正味財産への振替額	△ 138,911,561	△ 110,711,057	△ 28,200,504
当期指定正味財産増減額	△ 137,971,323	△ 111,806,175	△ 26,165,148
指定正味財産期首残高	931,046,645	1,042,852,820	△ 111,806,175
指定正味財産期末残高	793,075,322	931,046,645	△ 137,971,323
Ⅲ 正味財産期末残高	960,362,315	1,042,405,653	△ 82,043,338

事業費/管理費形態別科目内訳表

(2019年度一般会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
役員報酬	0	622,281	△ 622,281
給料手当	71,782,832	72,158,315	△ 375,483
臨時雇賃金	43,901,506	41,342,318	2,559,188
人材派遣委託費	2,519,402	2,605,576	△ 86,174
法定福利費	11,806,259	12,178,526	△ 372,267
退職給付費用	3,569,246	3,043,325	525,921
賞与引当金繰入額	7,244,153	7,880,469	△ 636,316
福利厚生費	236,692	42,900	193,792
会議費	71,496	82,561	△ 11,065
旅費交通費	5,567,451	6,830,958	△ 1,263,507
通信運搬費	4,005,098	2,896,696	1,108,402
減価償却費	455,067	209,441	245,626
消耗什器備品費	2,126,238	0	2,126,238
消耗品費	3,903,749	2,253,876	1,649,873
修繕費	225,252	207,130	18,122
印刷製本費	1,984,972	957,041	1,027,931
光熱水料費	2,495,867	2,325,357	170,510
賃借料	1,276,279	1,244,116	32,163
共益費	6,311,784	0	6,311,784
保険料	569,434	629,438	△ 60,004
諸謝金	14,379,551	14,080,809	298,742
租税公課	6,692,148	4,664,603	2,027,545
支払負担金	40,000	40,000	0
委託費	14,683,857	5,660,393	9,023,464
雑費	1,062,452	1,002,327	60,125
受託財産購入費	4,708,554	390,204	4,318,350
在住外国人の自立支援事業費	211,619,339	183,348,660	28,270,679

科 目	当年度	前年度	増 減
①-2 グローバル人材育成を支援する事業			
役員報酬	0	130,245	△ 130,245
給料手当	12,049,419	12,768,301	△ 718,882
臨時雇賃金	0	1,519,448	△ 1,519,448
法定福利費	1,996,814	2,265,001	△ 268,187
退職給付費用	665,454	636,975	28,479
賞与引当金繰入額	1,194,991	1,415,944	△ 220,953
福利厚生費	37,963	0	37,963
会議費	4,662	24,232	△ 19,570
旅費交通費	92,052	185,750	△ 93,698
通信運搬費	146,873	182,492	△ 35,619
減価償却費	84,843	43,837	41,006
消耗什器備品費	142,016	0	142,016
消耗品費	284,859	214,302	70,557
修繕費	1,055	7,575	△ 6,520
印刷製本費	155,118	543,348	△ 388,230
賃借料	28,658	30,623	△ 1,965
共益費	1,944,389	0	1,944,389
保険料	1,051	1,218	△ 167
諸謝金	3,548,614	3,547,137	1,477
租税公課	447,584	587,280	△ 139,696
支払負担金	1,000,000	1,000,000	0
委託費	149,417	0	149,417
雑費	74,856	73,798	1,058
グローバル人材育成を支援する事業費	24,050,688	25,177,506	△ 1,126,818
事業費計	235,670,027	208,526,166	27,143,861

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費			
役員報酬	7,895,620	7,174,194	721,426
給料手当	36,538,807	37,412,082	△ 873,275
法定福利費	7,591,764	7,148,289	443,475
退職給付費用	2,208,500	0	2,208,500
賞与引当金繰入額	4,011,201	4,174,780	△ 163,579
福利厚生費	260,024	516,516	△ 256,492
渉外費	86,000	89,000	△ 3,000
旅費交通費	32,160	63,540	△ 31,380
通信運搬費	211,915	261,360	△ 49,445
減価償却費	192,825	77,931	114,894
消耗什器備品費	1,125,406	47,675	1,077,731
消耗品費	242,534	179,494	63,040
修繕費	208,120	197,068	11,052
印刷製本費	30,143	0	30,143
広告宣伝費	119,880	0	119,880
共益費	3,988,490	12,270,169	△ 8,281,679
保険料	151,715	152,738	△ 1,023
賃借料	66,093	55,042	11,051
諸謝金	759,800	812,160	△ 52,360
租税公課	44,350	48,970	△ 4,620
支払負担金	322,040	327,040	△ 5,000
委託費	552,742	59,616	493,126
雑費	291,171	283,602	7,569
管理費計	66,931,300	71,351,266	△ 4,419,966

(国際協力センター特別会計)

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	18,104,473	36,477,418	△ 18,372,945
未収金	60,651	66,399	△ 5,748
流動資産合計	18,165,124	36,543,817	△ 18,378,693
2. 固定資産			
特定資産			
建物附属設備	119,466	179,197	△ 59,731
什器備品	90,252	0	90,252
特定資産合計	209,718	179,197	30,521
固定資産合計	209,718	179,197	30,521
資産合計	18,374,842	36,723,014	△ 18,348,172
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,022,240	36,400,933	△ 18,378,693
前受金	142,884	142,884	0
賞与引当金	200,327	277,674	△ 77,347
流動負債合計	18,365,451	36,821,491	△ 18,456,040
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	18,365,451	36,821,491	△ 18,456,040
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	209,718	179,197	30,521
指定正味財産合計	209,718	179,197	30,521
(うち特定資産への充当額)	(209,718)	(179,197)	(30,521)
2. 一般正味財産	△ 200,327	△ 277,674	77,347
正味財産合計	9,391	△ 98,477	107,868
負債及び正味財産合計	18,374,842	36,723,014	△ 18,348,172

(国際協力センター特別会計)
正味財産増減計算書
 2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	(45,744,877)	(74,722,156)	(△28,977,279)
賃貸料収益	1,671,743	10,287,816	△ 8,616,073
横浜市施設管理受託収益	44,073,134	64,434,340	△ 20,361,206
② 受取補助金等	(63,992,180)	(113,240,839)	(△49,248,659)
受取横浜市補助金	63,904,981	113,181,104	△ 49,276,123
受取横浜市補助金振替額	87,199	59,735	27,464
③ 受取負担金	(22,569,648)	(24,443,047)	(△1,873,399)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	348,648	2,222,047	△ 1,873,399
④ 雑収益	(100,234)	(67,044)	(33,190)
雑収益	100,234	67,044	33,190
経常収益計	132,406,939	212,473,086	△ 80,066,147
(2) 経常費用			
① 事業費	(132,329,592)	(212,488,988)	(△80,159,396)
国際協力センター運営事業費	132,329,592	212,488,988	△ 80,159,396
② 他会計への繰出額	(0)	(34,853)	(△34,853)
一般会計への繰出額	0	34,853	△ 34,853
経常費用計	132,329,592	212,523,841	△ 80,194,249
当期経常増減額	77,347	△ 50,755	128,102
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	77,347	△ 50,755	128,102
一般正味財産期首残高	△ 277,674	△ 226,919	△ 50,755
一般正味財産期末残高	△ 200,327	△ 277,674	77,347
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(117,720)	(0)	(117,720)
受取地方公共団体補助金	117,720	0	117,720
② 一般正味財産への振替額	(△87,199)	(△59,735)	(△27,464)
一般正味財産への振替額	△ 87,199	△ 59,735	△ 27,464
当期指定正味財産増減額	30,521	△ 59,735	90,256
指定正味財産期首残高	179,197	238,932	△ 59,735
指定正味財産期末残高	209,718	179,197	30,521
III 正味財産期末残高	9,391	△ 98,477	107,868

事業費形態別科目内訳表

(2019年度国際協力センター特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
国際協力センター運営事業費			
給料手当	8,872,101	8,384,899	487,202
法定福利費	1,478,551	277,674	1,200,877
賞与引当金繰入額	200,327	1,235,242	△ 1,034,915
福利厚生費	20,110	9,450	10,660
会議費	0	207,422	△ 207,422
旅費交通費	0	720	△ 720
通信運搬費	38,243	50,458	△ 12,215
減価償却費	87,199	59,735	27,464
消耗什器備品費	260,148	64,800	195,348
消耗品費	49,044	149,520	△ 100,476
修繕費	5,966,334	15,460,254	△ 9,493,920
共益費	101,391,861	101,391,171	690
賃借料	3,320,870	11,891,220	△ 8,570,350
保険料	59,224	85,825	△ 26,601
光熱水料費	134,623	64,699	69,924
租税公課	90,700	155,700	△ 65,000
支払負担金	22,134	22,310	△ 176
委託費	264,960	0	264,960
支払助成金	10,029,968	56,021,585	△ 45,991,617
雑費	43,195	49,984	△ 6,789
受託財産購入費	0	16,906,320	△ 16,906,320
国際協力センター運営事業費計	132,329,592	212,488,988	△ 80,159,396

(国際学生会館特別会計)

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,678,747	23,718,300	△ 1,039,553
未収金	472	295	177
立替金	1,226,764	1,389,911	△ 163,147
前払金	21,779	17,902	3,877
流動資産合計	23,927,762	25,126,408	△ 1,198,646
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
資産合計	33,347,762	34,546,408	△ 1,198,646
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,964,434	8,629,718	△ 1,665,284
預り金	6,511,395	7,896,634	△ 1,385,239
賞与引当金	2,577,960	2,285,384	292,576
流動負債合計	16,053,789	18,811,736	△ 2,757,947
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	16,053,789	18,811,736	△ 2,757,947
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	17,293,973	15,734,672	1,559,301
正味財産合計	17,293,973	15,734,672	1,559,301
負債及び正味財産合計	33,347,762	34,546,408	△ 1,198,646

(国際学生会館特別会計)
正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①事業収益	(93,122,900)	(92,359,200)	(763,700)
学生会館諸事業収益	1,031,900	959,200	72,700
指定管理者受託収益	92,091,000	91,400,000	691,000
②受取寄付金	(79,000)	(37,000)	(42,000)
受取寄付金	79,000	37,000	42,000
③雑収益	(3,900,671)	(3,866,365)	(34,306)
受取利息	1,153	1,145	8
会館設備機器受取利用料	3,677,512	3,719,100	△ 41,588
雑収益	222,006	146,120	75,886
経常収益計	97,102,571	96,262,565	840,006
(2) 経常費用			
①事業費	(95,167,570)	(94,531,464)	(636,106)
会館管理運営事業費	95,167,570	94,531,464	636,106
②他会計への繰出額	(375,700)	(275,800)	(99,900)
一般会計への繰出額	375,700	275,800	99,900
経常費用計	95,543,270	94,807,264	736,006
当期経常増減額	1,559,301	1,455,301	104,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,559,301	1,455,301	104,000
一般正味財産期首残高	15,734,672	14,279,371	1,455,301
一般正味財産期末残高	17,293,973	15,734,672	1,559,301
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	17,293,973	15,734,672	1,559,301

事業費形態別科目内訳表

(2019年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
(2) 経常費用				
①事業費				
会館管理運営事業費				
給料手当	24,210,880	23,646,988	563,892	
賞与引当金繰入額	2,218,195	2,285,384	△ 67,189	
臨時雇賃金	6,856,941	6,819,017	37,924	
法定福利費	4,577,419	4,177,630	399,789	
福利厚生費	101,081	146,404	△ 45,323	
会議費	643,925	612,370	31,555	
旅費交通費	52,468	67,687	△ 15,219	
通信運搬費	890,378	733,685	156,693	
消耗什器備品費	595,216	334,800	260,416	
消耗品費	1,962,769	1,825,502	137,267	
修繕費	2,611,194	2,334,282	276,912	
印刷製本費	371,413	283,800	87,613	
光熱水料費	15,433,541	15,721,410	△ 287,869	
賃借料	454,237	357,065	97,172	
保険料	97,648	112,144	△ 14,496	
諸謝金	1,119,360	1,333,664	△ 214,304	
租税公課	3,488,268	3,019,417	468,851	
支払負担金	126,000	126,000	0	
委託費	29,130,876	30,448,043	△ 1,317,167	
雑費	225,761	146,172	79,589	
会館管理運営事業費計	95,167,570	94,531,464	636,106	
事業費計	95,167,570	94,531,464	636,106	

資金収支計算書総括表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
(1) 基本財産運用収入	(514, 930)	(0)	(0)	(0)	(514, 930)
① 基本財産利息収入	514, 930				514, 930
(2) 特定資産運用収入	(153, 716)	(0)	(0)	(0)	(153, 716)
① 特定資産利息収入	14, 161				14, 161
② 特定資産(補助対象)利息収入	139, 555				139, 555
(3) 事業収入	(155, 314, 011)	(45, 744, 877)	(93, 122, 900)	(0)	(294, 181, 788)
① 一般会計諸事業収入	12, 500, 111				12, 500, 111
② 賃貸料収入		1, 671, 743			1, 671, 743
③ 学生会館会計諸事業収入			1, 031, 900		1, 031, 900
④ 横浜市受託事業収入	142, 813, 900				142, 813, 900
⑤ 横浜市施設管理受託収入		44, 073, 134			44, 073, 134
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			92, 091, 000		92, 091, 000
(4) 補助金等収入	(63, 276, 665)	(64, 022, 701)	(0)	(0)	(127, 299, 366)
① 横浜市補助金収入	63, 122, 665	64, 022, 701			127, 145, 366
② 横浜商工会議所 補助金収入	100, 000				100, 000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54, 000				54, 000
(5) 負担金収入	(0)	(22, 569, 648)	(0)	(0)	(22, 569, 648)
① 負担金収入		22, 221, 000			22, 221, 000
② 光熱水費負担金収入		348, 648			348, 648
(6) 寄付金収入	(61, 000)	(0)	(79, 000)	(0)	(140, 000)
① 寄付金収入	61, 000		79, 000		140, 000
(7) 雑収入	(273, 970)	(100, 234)	(3, 900, 671)	(0)	(4, 274, 875)
① 受取利息収入	2, 780		1, 153		3, 933
② 会館設備機器利用料収入			3, 677, 512		3, 677, 512
③ 雑収入	271, 190	100, 234	222, 006		593, 430
事業活動収入計	219, 594, 292	132, 437, 460	97, 102, 571	0	449, 134, 323
2 事業活動支出					
(1) 事業費支出	(231, 752, 686)	(132, 319, 740)	(94, 874, 994)	(0)	(458, 947, 420)
多文化共生のまちづくりを (1-1) 支援する事業費支出	(231, 752, 686)	(0)	(0)	(0)	(231, 752, 686)
在在外国人の自立支援 ① 事業	208, 361, 698				208, 361, 698
② グローバル人材育成を支援する 事業	23, 390, 988				23, 390, 988
国際協力・交流に関する施 (1-2) 設を管理運営する事業費支 出	(0)	(132, 319, 740)	(94, 874, 994)	(0)	(227, 194, 734)
① 国際協力センター運営事業		132, 319, 740			132, 319, 740
② 横浜市国際学生会館運営事業			94, 874, 994		94, 874, 994
(2) 管理費支出	(119, 390, 154)	(0)	(0)	(0)	(119, 390, 154)
① 人件費	110, 897, 571				110, 897, 571
② 事務局運営費	8, 492, 583				8, 492, 583

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
事業活動支出計	351,142,840	132,319,740	94,874,994	0	578,337,574
事業活動収支差額	△ 131,548,548	117,720	2,227,577	0	△ 129,203,251
Ⅱ 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
(1) 補助金等収入	(1,028,000)	(0)	(0)	(0)	(1,028,000)
① 横浜市補助金収入	1,028,000				1,028,000
(1) 特定資産取崩収入	(142,704,210)	(0)	(0)	(0)	(142,704,210)
① 横浜市補助対象事業対応特定 資産取崩収入	88,915,393				88,915,393
② 退職給付引当資産取崩収入	53,788,817				53,788,817
(2) 他会計からの繰入金収入	(375,700)	(0)	(0)	(△375,700)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰入 金収入	375,700			△ 375,700	0
投資活動収入計	144,107,910	0	0	△ 375,700	143,732,210
2 投資活動支出					
(1) 特定資産取得支出	(6,443,200)	(0)	(0)	(0)	(6,443,200)
① 退職給付引当資産取得支出	6,443,200				6,443,200
(2) 固定資産取得支出	(2,741,503)	(117,720)	(0)	(0)	(2,859,223)
① 建物附属設備購入支出	1,365,651				1,365,651
② 什器備品購入支出	1,375,852	117,720			1,493,572
(2) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(375,700)	(△375,700)	(0)
① 一般会計への繰入金支出			375,700	△ 375,700	0
投資活動支出計	9,184,703	117,720	375,700	△ 375,700	9,302,423
投資活動収支差額	134,923,207	△ 117,720	△ 375,700	0	134,429,787
Ⅲ 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	3,374,659	0	1,851,877	0	5,226,536
前期繰越収支差額	33,513,256	0	8,600,056	0	42,113,312
次期繰越収支差額	36,887,915	0	10,451,933	0	47,339,848

資金収支計算書（一般会計）（案）

2019年4月1日から2020年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
(1) 基本財産運用収入	(437,000)	(0)	(437,000)	(514,930)	(△77,930)	
① 基本財産利息収入	437,000	0	437,000	514,930	△ 77,930	
(2) 特定資産運用収入	(112,000)	(0)	(112,000)	(153,716)	(△41,716)	
① 特定資産利息収入	12,000	0	12,000	14,161	△ 2,161	
② 特定資産(補助対象)利息収入	100,000	0	100,000	139,555	△ 39,555	
(3) 事業収入	(133,542,000)	(25,749,000)	(159,291,000)	(155,314,011)	(3,976,989)	
① 一般会計諸事業収入	11,668,000	0	11,668,000	12,500,111	△ 832,111	
② 横浜市受託事業収入	121,874,000	25,749,000	147,623,000	142,813,900	4,809,100	
(4) 補助金等収入	63,597,000	(0)	(63,597,000)	(63,276,665)	(320,335)	
① 横浜市補助金収入	63,443,000	0	63,443,000	63,122,665	320,335	
② 横浜商工会議所補助金収入	100,000	0	100,000	100,000	0	
③ 横浜貿易協会補助金収入	54,000	0	54,000	54,000	0	
(5) 寄付金収入	(500,000)	(0)	(500,000)	(61,000)	(439,000)	
① 寄付金収入	500,000	0	500,000	61,000	439,000	
(6) 雑収入	(111,000)	(0)	(111,000)	(273,970)	(△162,970)	
① 受取利息収入	0	0	0	2,780	△ 2,780	
② 雑収入	111,000	0	111,000	271,190	△ 160,190	
事業活動収入計	198,299,000	25,749,000	224,048,000	219,594,292	4,453,708	
2 事業活動支出						
(1) 事業費支出	(231,077,000)	(25,749,000)	(256,826,000)	(231,752,686)	(25,073,314)	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業	(207,296,000)	(25,749,000)	(233,045,000)	(208,361,698)	(24,683,302)	
外国人への総合的な情報提						
① 供・相談を行う拠点施設の整備・運営事業費支出	30,000,000	0	30,000,000	25,493,947	4,506,053	
② ラウンジ連携事業費支出	7,487,000	0	7,487,000	7,381,435	105,565	
③ 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出	0	9,000,000	9,000,000	8,871,734	128,266	
④ 日本語学習コーディネート事業費支出	20,067,000	471,000	20,538,000	13,458,594	7,079,406	
⑤ 多言語情報発信事業費支出	14,958,000	0	14,958,000	14,271,736	686,264	
⑥ 多言語サポーター派遣・紹介事業費支出	30,470,000	0	30,470,000	27,661,596	2,808,404	
⑦ 外国につながる子ども・若者支援事業費支出	2,585,000	0	2,585,000	2,123,911	461,089	
⑧ 国際交流情報提供事業費支出	11,730,000	0	11,730,000	11,696,864	33,136	
⑨ 外国人災害時対応事業費支出	2,783,000	0	2,783,000	2,619,004	163,996	
⑩ 介護分野の外国人留学生等の生活相談事業費支出	0	2,893,000	2,893,000	1,994,774	898,226	
⑪ 外国人の活躍促進等支援事業費支出	0	11,986,000	11,986,000	7,206,573	4,779,427	
⑫ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	20,739,000	1,399,000	22,138,000	16,260,883	5,877,117	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘要
⑬ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費支出	41,097,000	0	41,097,000	36,730,440	4,366,560	
⑭ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	25,380,000	0	25,380,000	25,919,659	△ 539,659	
⑮ 共通経費支出	0	0	0	6,670,548	△ 6,670,548	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(23,781,000)	(0)	(23,781,000)	(23,390,988)	(390,012)	
① 地球市民プログラム事業費支出	15,303,000	0	15,303,000	14,566,309	736,691	
② 国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	8,478,000	0	8,478,000	8,377,095	100,905	
③ 共通経費支出	0	0	0	447,584	△ 447,584	
(2)管理費支出	(65,102,000)	(828,000)	(65,930,000)	(119,390,154)	(△53,460,154)	
① 人件費支出	56,044,000	156,971	56,200,971	110,897,571	△ 54,696,600	
② 事務局運営費支出	9,058,000	671,029	9,729,029	8,492,583	1,236,446	
事業活動支出計	296,179,000	26,577,000	322,756,000	351,142,840	△ 28,386,840	
事業活動収支差額	△ 97,880,000	△ 828,000	△ 98,708,000	△ 131,548,548	32,840,548	
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
(1) 補助金等収入	(1,028,000)	(0)	(1,028,000)	(1,028,000)	(0)	
① 横浜市補助金収入	1,028,000	0	1,028,000	1,028,000	0	
(2) 特定資産取崩収入	(99,456,000)	(0)	(99,456,000)	(142,704,210)	(△43,248,210)	
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	99,456,000	0	99,456,000	88,915,393	10,540,607	
② 退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	53,788,817	△ 53,788,817	
(3) 他会計からの繰入金収入	(370,000)	(0)	(370,000)	(375,700)	(△5,700)	
① 国際学生会館会計繰入金収入	370,000	0	370,000	375,700	△ 5,700	
投資活動収入計	100,854,000	0	100,854,000	144,107,910	△ 43,253,910	
2 投資活動支出		0				
(1) 特定資産取得支出	(6,398,000)	(0)	(6,398,000)	(6,443,200)	(△45,200)	
① 退職給付引当資産取得支出	6,398,000	0	6,398,000	6,443,200	△ 45,200	
(2) 固定資産取得支出	(0)	(3,661,000)	(3,661,000)	(2,741,503)	(919,497)	
① 建物附属設備取得支出	0	3,661,000	3,661,000	1,365,651	2,295,349	
② 什器備品購入支出	0	0	0	1,375,852	△ 1,375,852	
投資活動支出計	6,398,000	3,661,000	10,059,000	9,184,703	874,297	
投資活動収支差額	94,456,000	△ 3,661,000	90,795,000	134,923,207	△ 44,128,207	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘要
IV予備費支出	26,576,000	8,504,677	25,600,256	0	25,600,256	
当期収支差額	△ 30,000,000	△ 3,513,256	△ 33,513,256	3,374,659	△ 36,887,915	
前期繰越収支差額	30,000,000	3,513,256	33,513,256	33,513,256	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	36,887,915	△ 36,887,915	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 2019年6月の補正は下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
- (2) 横浜市から地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を受託し、横浜市受託事業収入及び地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出に計上する。(事業内容：外国人を地域社会の一員として受入れる社会包摂を念頭に、日本語能力が十分でない外国人が生活等に必要な日本語能力を身に付けられるよう、地域日本語教育の総合的な体制づくりを進める。)
- (3) 中区から「中区多文化共生ボランティア派遣事業」及び「中区案内等翻訳事業」運営を受託し、横浜市受託事業収入及びなか国際交流ラウンジ運営事業支出に計上する。
- (4) 横浜市から受託した「総合的情報提供相談拠点施設整備事業」による外国人ワンストップセンター設置のため、前期繰越金を活用し、事務所レイアウトを変更し、その費用を管理費の事務局運営費支出、投資活動支出の固定資産取得支出に計上する。

注4 2019年12月の補正は下記のとおりである。

- (1) 泉区日本語教室開催業務を泉区から受託し、横浜市受託事業収入及び日本語学習コーディネート事業費支出に計上する。
- (2) 横浜市から外国人の活躍促進等支援事業を受託し、横浜市受託事業収入および外国人活躍促進等支援事業費支出に計上する。
- (3) 横浜市から介護分野の外国人留学生等の生活相談事業を受託し、横浜市受託事業収入及び介護分野の外国人留学生等の生活相談事業費支出に計上する。

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	43,870,960	43,993,258
未 収 金	26,190,431	66,016,020
前 払 金	725,480	709,485
合 計	70,786,871	110,718,763
未 払 金	29,108,486	67,255,695
前 受 金	5,365,540	5,335,200
預 り 金	2,799,589	1,239,953
合 計	37,273,615	73,830,848
次期繰越収支差額	33,513,256	36,887,915

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
(1) 事業費支出	231,077,000	25,749,000	256,826,000	231,752,686	25,073,314	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業費支出	207,296,000	25,749,000	233,045,000	208,361,698	24,683,302	
役員報酬支出	624,000	0	624,000	0	624,000	
給料手当支出	75,462,000	5,385,000	80,847,000	78,734,708	2,112,292	
臨時雇賃金支出	47,354,000	2,398,201	49,752,201	43,901,506	5,850,695	
人材派遣委託費支出	3,350,000	0	3,350,000	2,519,402	830,598	
法定福利費支出	12,237,000	1,262,267	13,499,267	12,865,208	634,059	
福利厚生費支出	119,000	117,692	236,692	236,692	0	
会議費支出	1,574,000	202,000	1,776,000	71,496	1,704,504	
旅費交通費支出	6,242,000	779,000	7,021,000	5,567,451	1,453,549	
通信運搬費支出	3,791,000	456,000	4,247,000	4,005,098	241,902	
消耗什器備品費支出	1,736,000	390,238	2,126,238	2,126,238	0	
消耗品費支出	2,723,000	1,445,602	4,168,602	3,903,749	264,853	
修繕費支出	377,000	0	377,000	225,252	151,748	
印刷製本費支出	1,125,000	940,000	2,065,000	1,984,972	80,028	
広告宣伝費支出	0	0	0	0	0	
光熱水料費支出	2,350,000	145,867	2,495,867	2,495,867	0	
賃借料支出	1,132,000	192,000	1,324,000	1,276,279	47,721	
共益費支出	7,082,000	△ 145,867	6,936,133	6,311,784	624,349	
保険料支出	598,000	36,000	634,000	569,434	64,566	
諸謝金支出	15,291,000	2,693,000	17,984,000	14,379,551	3,604,449	
租税公課支出	32,000	0	32,000	6,692,148	△ 6,660,148	
負担金支出	51,000	0	51,000	40,000	11,000	
委託費支出	10,876,000	6,539,000	17,415,000	14,683,857	2,731,143	
雑支出	3,154,000	869,000	4,023,000	1,062,452	2,960,548	
受託財産購入費支出	8,632,000	0	8,632,000	4,708,554	3,923,446	
共通事務費支出	1,384,000	2,044,000	3,428,000	0	3,428,000	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	23,781,000	0	23,781,000	23,390,988	390,012	
役員報酬支出	129,000	△ 26,897	102,103	0	102,103	
給料手当支出	13,445,000	0	13,445,000	13,166,912	278,088	
法定福利費支出	2,184,000	26,897	2,210,897	2,164,909	45,988	
福利厚生費支出	0	37,963	37,963	37,963	0	
会議費支出	37,000	0	37,000	4,662	32,338	
旅費交通費支出	236,000	△ 37,963	198,037	92,052	105,985	
通信運搬費支出	148,000	0	148,000	146,873	1,127	
消耗什器備品費支出	0	142,016	142,016	142,016	0	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
消耗品費支出	408,000	83,982	491,982	284,859	207,123	
修繕費支出	0	0	0	1,055	△ 1,055	
印刷製本費支出	196,000	0	196,000	155,118	40,882	
広告宣伝費支出	260,000	△ 83,982	176,018	0	176,018	
賃借料支出	0	0	0	28,658	△ 28,658	
共益費支出	1,684,000	0	1,684,000	1,944,389	△ 260,389	
保険料支出	0	0	0	1,051	△ 1,051	
諸謝金支出	3,749,000	△ 142,016	3,606,984	3,548,614	58,370	
租税公課支出	0	0	0	447,584	△ 447,584	
負担金支出	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	
委託費支出	20,000	0	20,000	149,417	△ 129,417	
雑支出	1,000	0	1,000	74,856	△ 73,856	
共通事務費支出	284,000	0	284,000	0	284,000	
(2) 管理費支出	65,102,000	828,000	65,930,000	119,390,154	△ 53,460,154	
役員報酬支出	7,173,000	722,620	7,895,620	7,895,620	0	
給料手当支出	41,211,000	△ 983,969	40,227,031	40,227,031	0	
退職給付支出	0	0	0	54,696,600	△ 54,696,600	
法定福利費支出	7,660,000	418,320	8,078,320	8,078,320	0	
福利厚生費支出	380,000	0	380,000	260,024	119,976	
渉外費支出	95,000	0	95,000	86,000	9,000	
会議費支出	10,000	0	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	60,000	0	60,000	32,160	27,840	
通信運搬費支出	285,000	0	285,000	211,915	73,085	
消耗什器備品費支出	400,000	725,406	1,125,406	1,125,406	0	
消耗品費支出	250,000	0	250,000	242,534	7,466	
修繕費支出	230,000	△ 10,143	219,857	208,120	11,737	
印刷製本費支出	20,000	10,143	30,143	30,143	0	
広告宣伝費支出	0	119,880	119,880	119,880	0	
共益費支出	4,319,000	△ 276,851	4,042,149	3,988,490	53,659	
保険料支出	160,000	0	160,000	151,715	8,285	
賃借料支出	75,000	0	75,000	66,093	8,907	
諸謝金支出	1,070,000	△ 14,350	1,055,650	759,800	295,850	
租税公課支出	30,000	14,350	44,350	44,350	0	
負担金支出	327,000	0	327,000	322,040	4,960	
委託費支出	230,000	322,742	552,742	552,742	0	
雑支出	600,000	△ 220,148	379,852	291,171	88,681	
共通事務費支出	517,000	0	517,000	0	517,000	

資金収支計算書（国際協力センター特別会計）

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
(1) 事業収入	(46,406,000)	(0)	(46,406,000)	(45,744,877)	(661,123)	
① 横浜市施設管理受託収入	44,691,000	0	44,691,000	44,073,134	617,866	
② 賃貸料収入	1,715,000	0	1,715,000	1,671,743	43,257	
(2) 補助金等収入	(66,020,000)	(0)	(66,020,000)	(64,022,701)	(1,997,299)	
① 横浜市補助金収入	66,020,000	0	66,020,000	64,022,701	1,997,299	
(3) 負担金収入	(22,586,000)	(0)	(22,586,000)	(22,569,648)	(16,352)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	0	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	365,000	(0)	365,000	348,648	16,352	
(4) 雑収入	(67,000)	(0)	(67,000)	(100,234)	(△33,234)	
① 雑収入	67,000	0	67,000	100,234	△ 33,234	
(5) 他会計からの繰入金収入	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
① 一般会計繰入金収入	0	0	0	0	0	
事業活動収入計	135,079,000	0	135,079,000	132,437,460	2,641,540	
2 事業活動支出						
(1) 事業費支出	(134,494,000)	(0)	(134,494,000)	(132,319,740)	(2,174,260)	
① 国際協力センター運営事業費支出	134,494,000	0	134,494,000	132,319,740	2,174,260	
事業活動支出計	134,494,000	0	134,494,000	132,319,740	2,174,260	
事業活動収支差額	585,000	0	585,000	117,720	467,280	
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
投資活動収入計	0	0	0	0	0	
2 投資活動支出						
(1) 固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)	(117,720)	(△117,720)	
① 什器備品購入支出	0	0	0	117,720	△ 117,720	
投資活動支出計	0	0	0	117,720	△ 117,720	
投資活動収支差額	0	0	0	△ 117,720	117,720	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
IV 予備費支出	585,000	0	585,000	0	585,000	
当期収支差額	0	0	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 15,000,000円

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	36,477,418	18,104,473
未 収 金	66,399	60,651
合 計	36,543,817	18,165,124
未 払 金	36,400,933	18,022,240
前 受 金	142,884	142,884
合 計	36,543,817	18,165,124
次期繰越収支差額	0	0

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表
(2019年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算	差異	摘要
(1) 事業費支出	134,494,000	0	134,494,000	132,319,740	2,174,260	
① 国際協力センター 運営事業費支出	134,494,000	0	134,494,000	132,319,740	2,174,260	
給料手当支出	10,130,000	△ 562,773	9,567,227	9,110,601	456,626	
法定福利費支出	992,000	562,773	1,554,773	1,517,725	37,048	
福利厚生費支出	0	20,110	20,110	20,110	0	
会議費支出	23,000	△ 7,055	15,945	0	15,945	
旅費交通費支出	46,000	△ 46,000	0	0	0	
通信運搬費支出	60,000	△ 21,757	38,243	38,243	0	
消耗什器備品費支出	50,000	210,148	260,148	260,148	0	
消耗品費支出	50,000	7,452	57,452	49,044	8,408	
修繕費支出	5,732,000	287,040	6,019,040	5,966,334	52,706	
印刷製本費支出	265,000	△ 265,000	0	0	0	
光熱水量費支出	0	134,623	134,623	134,623	0	
共益費支出	102,820,000	△ 519,251	102,300,749	101,391,861	908,888	
保険料支出	140,000	△ 33,234	106,766	59,224	47,542	
賃借料支出	3,262,000	102,128	3,364,128	3,320,870	43,258	
租税公課支出	200,000	△ 99,493	100,507	90,700	9,807	
負担金支出	0	22,134	22,134	22,134	0	
助成金支出	10,624,000		10,624,000	10,029,968	594,032	
委託費支出	0	264,960	264,960	264,960	0	
雑支出	100,000	△ 56,805	43,195	43,195	0	

資金収支計算書（国際学生会館特別会計）

2019年4月1日から2020年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
(1) 事業収入	(92,448,000)	(443,000)	(92,891,000)	(93,122,900)	(△231,900)	
① 学生会館諸事業収入	800,000	0	800,000	1,031,900	△ 231,900	
② 横浜市指定管理者受託収入	91,648,000	443,000	92,091,000	92,091,000	0	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(0)	(50,000)	(79,000)	(△29,000)	
① 寄付金収入	50,000	0	50,000	79,000	△ 29,000	
(3) 雑収入	(3,652,000)	(0)	(3,652,000)	(3,900,671)	(△248,671)	
① 受取利息	2,000	0	2,000	1,153	847	
② 会館設備機器利用料収入	3,600,000	0	3,600,000	3,677,512	△ 77,512	
③ 雑収入	50,000	0	50,000	222,006	△ 172,006	
事業活動収入計	96,150,000	443,000	96,593,000	97,102,571	△ 509,571	
2 事業活動支出						
(1) 事業費支出	(97,876,000)	(0)	(97,876,000)	(94,874,994)	(3,001,006)	
① 会館管理運営事業費支出	97,876,000	0	97,876,000	94,874,994	3,001,006	
事業活動支出計	97,876,000	0	97,876,000	94,874,994	3,001,006	
事業活動収支差額	△ 1,726,000	443,000	△ 1,283,000	2,227,577	△ 3,510,577	
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
(1) 経営安定積立資産取崩収入	(2,096,000)	(△2,096,000)	(0)	(0)	(0)	
経営安定積立資産取崩収入	2,096,000	△ 2,096,000	0	0	0	
投資活動収入計	2,096,000	△ 2,096,000	0	0	0	
2 投資活動支出						
(1) 他会計への繰入金支出	(370,000)	(0)	(370,000)	(375,700)	(△5,700)	
① 一般会計繰入金支出	370,000	0	370,000	375,700	△ 5,700	
投資活動支出計	370,000	0	370,000	375,700	△ 5,700	
投資活動収支差額	1,726,000	△ 2,096,000	△ 370,000	△ 375,700	5,700	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出	1,000,000	5,947,056	6,947,056	0	6,947,056	
当期収支差額	△ 1,000,000	△ 7,600,056	△ 8,600,056	1,851,877	△ 10,451,933	
前期繰越収支差額	1,000,000	7,600,056	8,600,056	8,600,056	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	10,451,933	△ 10,451,933	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 5,000,000円

注3 2019年6月の補正の内容は、下記のとおりである。

(1)消費税率の改定に伴い、指定管理料受託収入を増額し、予備費に計上する。

(2)前期繰越額を活用して経営安定積立資産の取崩を取り止め、前期繰越金の残額を予備費に計上する。

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	23,718,300	22,678,747
未収金	295	472
立替金	1,389,911	1,226,764
前払金	17,902	21,779
合 計	25,126,408	23,927,762
未払金	8,629,718	6,964,434
預り金	7,896,634	6,511,395
合 計	16,526,352	13,475,829
次期繰越収支差額	8,600,056	10,451,933

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

(2019年度国際学生会館会計)

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	97,876,000	0	97,876,000	94,874,994	3,001,006	
① 会館管理運営事業費支出	97,876,000	0	97,876,000	94,874,994	3,001,006	
給料手当支出	25,883,000	613,264	26,496,264	26,496,264	0	
臨時雇賃金支出	7,300,000	△ 443,059	6,856,941	6,856,941	0	
法定福利費支出	4,087,000	130,654	4,217,654	4,217,654	0	
福利厚生費支出	96,000	5,081	101,081	101,081	0	
会議費支出	490,000	153,925	643,925	643,925	0	
旅費交通費支出	60,000	0	60,000	52,468	7,532	
通信運搬費支出	960,000	0	960,000	890,378	69,622	
消耗什器備品費支出	1,500,000	0	1,500,000	595,216	904,784	
消耗品費支出	2,200,000	0	2,200,000	1,962,769	237,231	
修繕費支出	5,000,000	△ 2,388,806	2,611,194	2,611,194	0	
印刷製本費支出	200,000	171,413	371,413	371,413	0	
光熱水料費支出	14,000,000	1,433,541	15,433,541	15,433,541	0	
賃借料支出	770,000	0	770,000	454,237	315,763	
保険料支出	130,000	0	130,000	97,648	32,352	
諸謝金支出	1,200,000	0	1,200,000	1,119,360	80,640	
租税公課支出	3,000,000	488,268	3,488,268	3,488,268	0	
負担金支出	300,000	0	300,000	126,000	174,000	
委託費支出	30,500,000	△ 190,042	30,309,958	29,130,876	1,179,082	
雑支出	200,000	25,761	225,761	225,761	0	

監査報告書

2020年6月10日

公益財団法人横浜市国際交流協会
理事長 岡田 輝彦 殿

公益財団法人横浜市国際交流協会

監事 猪鼻 久義

監事 梅田 邦男

私たちは、2019年4月1日から2020年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。

公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

2020年7月1日現在

1 設立目的 (定款第3条)

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

2 事業内容 (定款第4条)

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

3 沿革

1981 (昭和56) 年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982 (昭和57) 年12月28日	財団法人許可
1993 (平成5) 年3月30日	特定公益増進法人認定
1999 (平成11) 年	(財)横浜市海外交流協会から(財)横浜市国際交流協会に名称変更
2010 (平成22) 年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

4 基本財産

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1億円、神奈川県出えん金 5千万円、
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

5 代表者

理事長 小野崎 信之

6 職員数

32人 (うち1人は役員を兼務)

7 所在地等

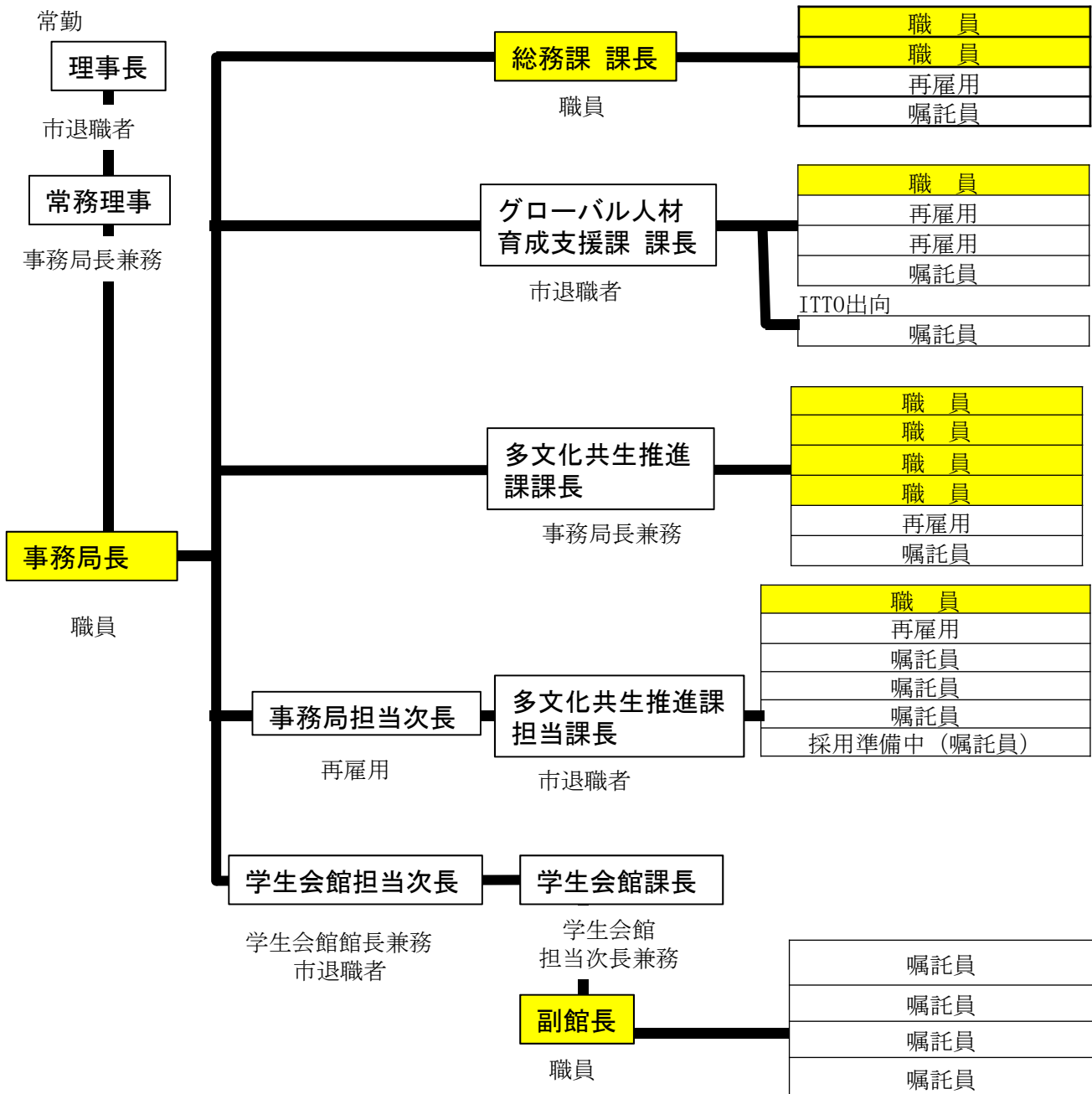
住 所 : 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階
電 話 : (045)222-1171(代) ファックス : (045)222-1187
E-mail : yoke@yoke.or.jp
ホームページ : <https://www.yokeweb.com>

2020公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

2020年7月1日現在

常勤役員 1名 ……職員が兼務する役員1名は除く。
 市OB職員 3名
 固有職員 11名
 嘱託 12名
 再雇用 6名

合計32名



公益財団法人横浜市国際交流協会
役員名簿

2020. 7. 1

理事長（代表理事）	小野崎 信之	公益財団法人横浜市国際交流協会理事
常務理事（代表理事）	坂本 淳	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事	臼杵 ひろみ	株式会社ファンケル SDGs推進室次長
理事	太田 佳孝	社会福祉法人横浜やまびこの里 参与
理事	柳下 則久	青山学院大学 教育人間科学部 特任教授
監事	猪鼻 久義	公認会計士
監事	東 幾世	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

- ・理事の任期：2020年6月30日～2022年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
※小野崎業務執行理事は、2020年4月1日～2022年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・監事の任期：2018年6月25日～2022年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
※東監事は、2020年6月30日～2022年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会
評 議 員 名 簿

2020. 7. 1

赤岡 謙	横浜市国際局長
小豆澤 史絵	神奈川県弁護士会 副会長
施 桂栄	関東学院大学 副学長
並木 裕之	株式会社神奈川新聞社代表取締役社長
ブルース パートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長
的場 信也	連合神奈川横浜地域連合 議長代行

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：2018年6月25日～2022年に開催する定時評議員会の終結の時まで